

薬 務 行 政 概 要

令 和 7 年 度

長崎県福祉保健部薬務行政室

目 次

人事・予算関係

1. 薬務行政組織	1
（1）沿革	1
（2）組織図	1
（3）附属機関等	2
（4）職員配置	2
（5）薬事監視員等の設置状況	3
2. 令和7年度予算	4
3. 令和7年度事業概要	5
（1）薬事監視指導取締事業	5
（2）麻薬取締事業	5
（3）血液対策事業	6
4. 行政対象施設の状況	7
（1）医薬品医療機器等法関係行政対象施設	7
（2）毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等関係行政対象施設	8
5. 令和7年度行事予定	9
6. 薬務行政の体系	11

薬事関係

1. 薬事審議会	12
2. 薬事協議会	12
3. 薬事功労者表彰式	12
4. 薬剤師、登録販売者関係	14
（1）業務別薬剤師数の推移	14
（2）保健所、業務別薬剤師数	14
（3）年齢階級別薬剤師数	14
（4）薬剤師免許事務の推移	15
（5）登録販売者試験の推移	15
5. 医薬品等製造販売業等の状況	16
（1）医薬品等製造販売業者数及び製造業者数	16
（2）医薬品等製造販売業等事務処理状況	16
（3）医薬品等生産等金額	17
6. 医薬品等販売業の状況	18
（1）薬局、医薬品等販売業者数	18

(2) 薬局、医薬品等販売業者数の推移	19
7. 薬事監視指導	19
(1) 監視施設数の推移（政令市除く）	19
(2) 違反発見施設数の推移（政令市除く）	19
(3) 違反内容及び処分内容の推移（政令市除く）	20
(4) 業種別監視指導件数（政令市除く）	21
(5) 保健所別薬事監視指導件数（保健所、政令市別）	22
(6) 医薬品等一斉監視指導状況	24
(7) 薬事経済調査及び薬事工業生産動態統計調査	26
8. ジェネリック医薬品使用促進	26
(1) 長崎県ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催	26
(2) ジェネリック医薬品使用実態に関する各種調査	26
(3) ジェネリック医薬品使用促進策の検討・推進	26
9. 医薬品等の備蓄及び災害時体制整備	28
(1) 災害時緊急医薬品等の備蓄	28
(2) 国有ワクチン・抗毒素の備蓄	29
(3) 安定ヨウ素剤の備蓄	29
(4) 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄	30
(5) 災害薬事コーディネーター育成	31
10. 薬用植物の普及	34
(1) 薬用植物生産の推移	34
11. 医薬分業	35
(1) 処方せん取扱状況の推移	35
(2) 医療圏別処方せん取扱状況	35
(3) 医薬分業関係事業の経過	36
(4) 市町別薬局等の設置状況	37
12. 「薬と健康の週間」実施結果	38
13. 無承認無許可医薬品被害防止対策	42
14. 家庭用品試買検査結果	45

血液関係

1. 献血の推進	46
(1) 経過	46
2. 献血推進組織	48
3. 献血及び供給状況	49
(1) 献血者数及び献血量の年度別推移	49
(2) 令和6年度受け入れ施設別献血者数	49

(3) 令和6年度性別献血者数	50
(4) 令和6年度年齢別献血者数	50
(5) 令和6年度職業別献血者数	50
(6) 高校生献血の推移(県内)	50
(7) 全血・成分献血登録者数	51
(8) 血液製剤の種類別供給状況	51
4. 啓発活動	52
(1) 令和6年度会議及び行事の実施状況	52
(2) 各市町における令和5年度啓発運動実施結果	53
(3) 令和6年度長崎県献血功労者表彰式について	58
(4) 令和6年度献血セミナーによる若年層への啓発(通年)	58
5. 令和7年度献血計画	59
(1) 献血目標(県全体)	59
(2) 令和7年度保健所別献血目標	59
6. 造血幹細胞移植推進事業	60
(1) 経過	60
(2) 骨髄提供希望者及び移植希望者登録状況	61
(3) 令和6年度「骨髄移植推進月間」実施結果	61
(4) 長崎県骨髄等移植ドナー支援市町補助事業	62
(5) 骨髄ドナー登録年度別新規登録者数等	63
(6) 長崎県内骨髄ドナー登録受付窓口一覧	64

麻薬・毒劇物関係

1. 麻薬及び向精神薬監視指導	65
(1) 麻薬取扱者等年次推移	65
(2) 麻薬取扱者等事務処理状況	65
(3) 麻薬事故届数	65
(4) 麻薬廃棄届・調剤済麻薬廃棄届件数	65
(5) 麻薬中毒者	65
(6) 立入検査実施施設数の推移(麻薬)	66
(7) 違反発見施設数の推移(麻薬)	66
(8) 違反内容及び処分内容の推移(麻薬)	66
(9) 保健所別監視対象施設数(麻薬)	67
(10) 保健所別立入検査実施施設数(麻薬)	67
(11) 医療用麻薬消費量	68
(12) 向精神薬取扱者数	73
(13) 保健所別立入検査実施施設数(向精神薬)	73

2. あへん、大麻監視指導	74
(1) 大麻取扱者数及び栽培面積等	74
(2) けし、大麻不正栽培発見件数等年度別推移	74
(3) けし、大麻不正栽培発見件数等	74
3. 毒物劇物監視指導	75
(1) 毒物劇物営業者の推移	75
(2) 毒物劇物に関する事務処理件数	75
(3) 毒物劇物取扱者試験実施状況	75
(4) 立入検査実施施設数の推移	76
(5) 違反発見施設数の推移	76
(6) 違反内容及び処分内容の推移	76
(7) 保健所別監視状況	77
(8) 毒物劇物運搬車輛指導取締	77
(9) 農薬危害防止対策	77
(10) 農薬中毒事故件数年度別推移	78
4. 薬物乱用防止対策	79
(1) 長崎県薬物乱用対策推進地方本部幹事会の開催状況	79
(2) 長崎県薬物乱用防止指導員事業の実施	79
(3) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施	81
(4) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動	81
(5) 保健所等薬物相談窓口事業	82
(6) 薬物関連問題相談事業	82
(7) 薬物乱用防止推進用ポスターの募集	83
(8) 啓発用資材の作成及び購入	85
(9) 薬物乱用防止教室の実施	85
(10) 大学生に対する啓発事業	85
(11) 法令別検挙人員の推移	86
(12) 押収薬物の推移	86
(13) 薬物乱用防止啓発用ビデオ、DVD等整備状況	87

資料編

1. 長崎県薬物乱用対策推進地方本部員名簿	88
2. 長崎県献血推進協議会委員名簿	89
3. 緊急時連絡先一覧	90
4. 長崎県薬業関係団体名簿	91

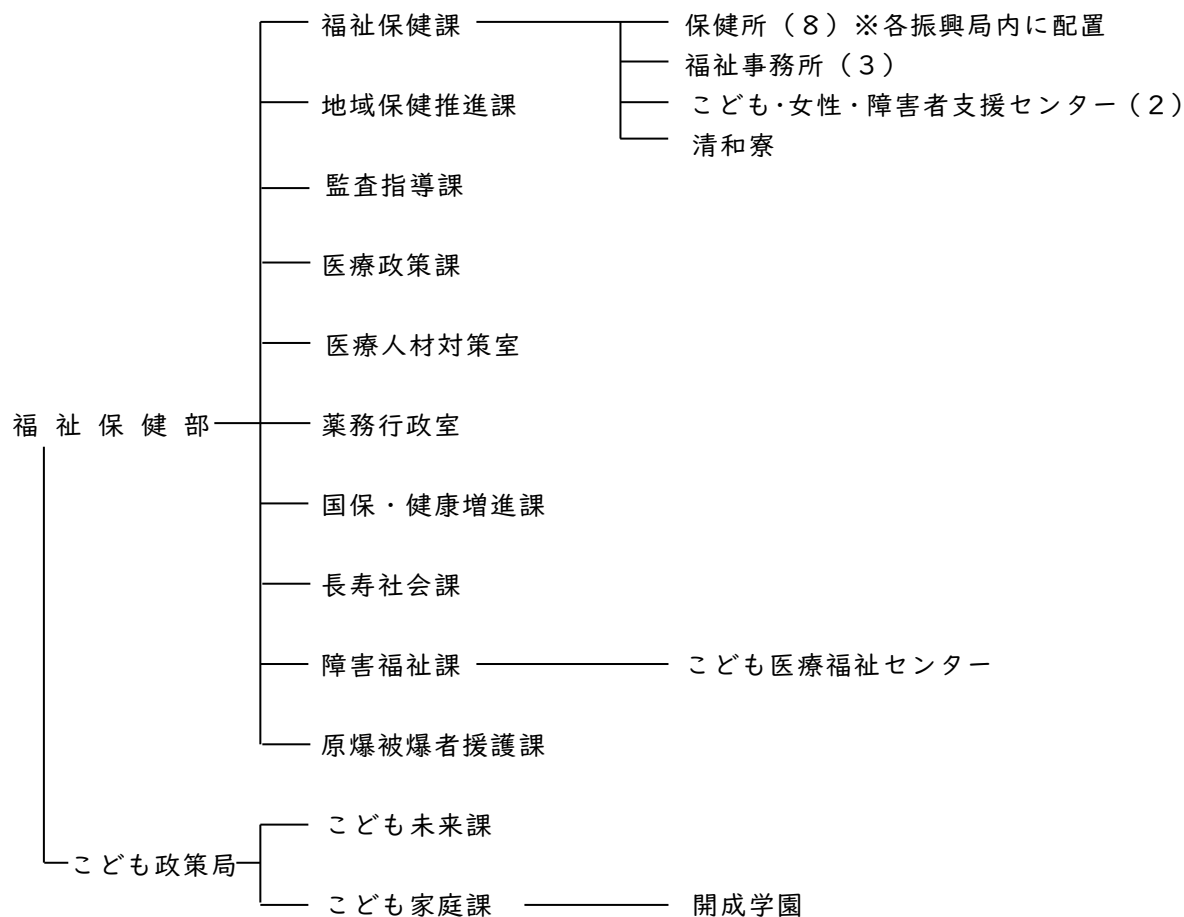
人事・予算関係

Ⅰ．薬務行政組織

(1) 沿革

昭和21年(1946)	2月1日	内務部－衛生課－薬務係	(官制改正)
昭和21年(1946)	11月18日	衛生部－総務課－薬務係	
昭和23年(1948)	5月15日	衛生部－薬務課	
昭和30年(1955)	11月10日	衛生部－薬務管理課	(医務課と統合)
昭和35年(1960)	4月1日	衛生部－薬務課	
昭和47年(1972)	4月1日	保健部－薬務課	(環境保全局：内局設置)
昭和48年(1973)	4月1日	保健部－薬務課	(環境部分離)
昭和58年(1983)	4月1日	保健部－医薬総務課－薬務班	(医務課と統合)
昭和61年(1986)	4月1日	保健環境部－医薬総務課－薬務班	(環境部と統合)
昭和62年(1987)	4月1日	保健環境部－保健環境総務課－薬務班	(部の再編成)
平成7年(1995)	4月1日	福祉保健部－指導課－薬務行政室	(部の再編成)
平成11年(1999)	4月1日	福祉保健部－健康政策課－薬務行政室	(部の再編成)
平成14年(2002)	4月1日	福祉保健部－薬務行政室	(組織改正)

(2) 組織図



(3) 附属機関等

ア 長崎県薬事審議会

設置根拠 医薬品医療機器等法第3条 長崎県薬事審議会条例
 設置年月日 昭和38年10月5日（令和3年5月再開）
 目的 知事の諮問に応じ、薬事に関する重要事項を調査審議する。
 会長 長崎大学薬学部長
 委員数 12人

イ 長崎県麻薬中毒審査会

設置根拠 麻薬及び向精神薬取締法第58条の13 長崎県麻薬中毒審査会条例
 設置年月日 必要があるとき設置
 目的 麻薬及び向精神薬取締法第58条の8第4項の規定による措置入院者の入院期間の継続及び延長の適否の審査

ウ 長崎県献血推進協議会

設置根拠 長崎県献血推進協議会運営要綱
 設置年月日 昭和39年10月1日
 目的 献血思想の普及と献血者の組織化を図るとともに献血制度の適正な運営を推進する。
 会長 長崎県知事
 委員数 28人

エ 長崎県薬物乱用対策推進地方本部

設置根拠 長崎県薬物乱用対策推進地方本部設置要綱
 設置年月日 昭和48年7月24日
 目的 薬物乱用対策について、関係行政機関相互に緊密な連携を図り、総合的な対策を推進する。
 本部長 長崎県知事
 本部員数 18人

(4) 職員配置（令和7年4月1日現在）

職 名	氏 名	分 掌 事 務
室長（薬剤師）	桑原 一馬	室の総括
課長補佐（薬剤師）	山口 明雄	事務の総括、関係団体・他自治体との調整に関すること
係長（薬剤師）	坂本真樹子	薬物乱用防止の普及・啓発に関すること 医薬品の備蓄（原子力）に関すること
係長（薬剤師）	田中 雄規	薬剤師確保対策、薬事審議会に関すること 議会、予算、企画調整に関すること
主任技師（薬剤師）	吉村 裕紀	麻薬取扱者等の免許・登録・指定・指導取締に関すること 毒物劇物営業者等の登録・指定・指導取締等に関すること 毒物劇物取扱者試験に関すること
主任技師（薬剤師）	中岡 真里	医薬品の備蓄（災害）に関すること 薬局・医薬品販売業等許可（配置従事含む）に関すること 登録販売者試験に関すること
主任技師（薬剤師）	篠崎 恵里	ジェネリック医薬品の普及促進に関すること 災害薬事コーディネーターに関すること
薬剤師	山崎 揚介	医薬品等の製造業等の許可・承認・届出等に関すること 血液事業の推進に関すること

(5) 薬事監視員等の設置状況

(令和7年4月1日現在)

保健所 身分証	薬事監視員	毒物劇物監視員	家庭用品衛生監視員	麻薬及び向精神薬取締法 50条の38・58条の6	覚せい剤監視員	あへん監視員	大麻立入検査員	麻薬取締員	安給 全のな確 血保液等 製に剤関 のす安 る定法 供律	管内		
										区 域	面 積 (H23.10.1) (km ²)	人 口 (R7.4.1) (人)
本 庁	8	8	8	8	8	8	8	2	8	長崎市	406.46	385,105
										佐世保市	426.49	227,386
西 彼	4	4	4	4	4	4	4	-	-	西海市、長与町、時津町	291.53	91,307
県 央	9	9	9	9	9	9	9	-	-	諫早市、大村市、東彼杵町、川棚町、波佐見町	615.29	261,723
県 南	8	8	8	8	8	8	8	-	-	島原市、雲仙市、南島原市	459.61	117,184
県 北	4	4	4	4	4	4	4	-	-	平戸市、松浦市、佐々町	398.32	59,591
五 島	6	6	6	7	6	6	7	-	-	五島市	420.87	31,398
上五島	6	6	6	6	6	6	6	-	-	新上五島町、小値賀町	239.44	17,451
壱 岐	3	3	3	3	3	3	3	-	-	壱岐市	138.57	22,281
対 馬	3	3	3	5	3	3	5	-	-	対馬市	708.89	25,462
計	51	51	51	54	51	51	54	2	8	13市8町	4,105.47	1,238,888

2. 令和7年度予算

(単位：千円)

事業名	令和7年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算額 (B)	前年度対比 (A)-(B)	財 源 内 訳				
				国 庫	財産 収入	諸収 入	繰入金	一 般
薬事監視指導取締費	29,526	54,836	▲25,310	4,587			9,506	15,433
薬事監視指導費	2,570	2,610	▲40	646				1,924
薬務行政費	22,700	50,736	▲28,036	3,941			5,250	13,509
薬剤師確保対策事業	4,256	1,490	△2,766				4,256	
麻薬取締費	11,804	11,827	▲23	300				11,504
麻薬指導取締費	1,106	1,106	0					1,106
薬物乱用対策費	10,698	10,721	▲23	300				10,398
血液対策費	4,255	4,337	▲82					4,255
献血及び 骨髓移植推進費	4,255	4,337	▲82					4,255
薬 務 費 計	45,585	71,000	▲25,415	4,887			9,506	31,192

3. 令和7年度事業概要

(1) 薬事監視指導取締事業（29,526千円）

医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器の品質及び有効性、安全性を確保し、使用の適正化及び安定供給体制の確保を図るとともに、毒物劇物取扱施設等の指導、取締りにより保健衛生上の危害を防止する。

- ① 薬局、医薬品販売業等、医薬品販売製造業等の許可、登録、指導、取締り
- ② 地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の認定等
- ③ 医薬品等一斉監視指導（7～12月）
- ④ 薬と健康の週間の実施（10月17日～10月23日薬事功労者表彰式、講習会の開催）
- ⑤ 薬剤師、登録販売者、配置販売業等の薬事関係者の研修
- ⑥ 薬剤師確保対策事業
- ⑦ 登録販売者試験の実施
- ⑧ 医薬品の販売価格等の経済調査（厚生労働省委託事業）
- ⑨ 医薬品副作用情報の伝達
- ⑩ 家庭用品販売業者の指導と安全性試験の実施
- ⑪ 薬務情報管理システムの運営
- ⑫ 無承認無許可医薬品被害防止対策
- ⑬ ジェネリック医薬品の普及促進
- ⑭ 災害用緊急医薬品等の備蓄（災害救助費）
- ⑮ 災害薬事コーディネーターの育成
- ⑯ ガスえそウマ抗毒素の備蓄、斡旋
- ⑰ 安定ヨウ素剤の備蓄（防災指導費）
- ⑱ 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄
- ⑲ 新型コロナウイルス感染症治療薬の安定供給
- ⑳ 毒物劇物製造業、販売業、取扱施設の登録、指導、取締り
- ㉑ 農薬危害防止運動の実施
- ㉒ 毒物劇物取扱責任者試験の実施
- ㉓ 毒物劇物運搬車両の指導、取締り

(2) 麻薬取締事業（11,804千円）

麻薬、向精神薬、覚醒剤、危険ドラッグ等の乱用による保健衛生上の危害を防止するため、麻薬、覚醒剤、危険ドラッグ等の薬物乱用による弊害を広く一般県民に周知し、薬物乱用による危害防止を図るとともに薬物乱用を根絶する社会環境づくりを推進する。

- ① 麻薬取扱者等の免許
- ② 麻薬取扱者等の実務講習会の開催
- ③ 長崎県薬物乱用対策推進地方本部の開催
- ④ 不正大麻・けし撲滅運動の実施（4～6月）
- ⑤ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施（6月20日～7月19日）
- ⑥ 麻薬・覚醒剤撲滅運動の実施（10～11月）
- ⑦ 薬物相談窓口（保健所）
- ⑧ 薬物乱用防止指導員の設置
- ⑨ 薬物乱用防止指導員地区協議会及び県協議会の運営
- ⑩ 薬物関連問題相談事業（精神保健福祉センター）の実施
- ⑪ 薬物乱用防止推進ポスターの募集及びポスター展の開催
- ⑫ 危険ドラッグ検査用機器の導入

(3)血液対策事業（４，２５５千円）

献血推進思想の普及、献血組織の育成を図る。

- ①令和７年度献血目標 ５３，２０４人
- ②長崎県献血推進協議会、保健所地区献血担当者会議の開催
- ③愛の血液助け合い運動の実施（７月）
- ④献血功労者等の表彰
- ⑤はたちの献血キャンペーン（１月～２月）
- ⑥血液製剤の使用適正化の推進
- ⑦骨髄提供希望者の登録
- ⑧休日における骨髄ドナー登録
- ⑨献血併行型骨髄ドナー登録
- ⑩骨髄バンクボランティア団体の活動に対する支援
- ⑪骨髄等移植ドナー支援市町補助事業の実施

4. 行政対象施設の状況

(1) 医薬品医療機器等法関係行政対象施設

令和7年3月31日現在

業種別		保健所	長 崎 市	佐 世 保 市	西 彼	県 央	県 南	県 北	五 島	上 五 島	壱 岐	対 馬	県 外	合 計
医薬品医療機器等法	医薬品	薬 局	263	132	47	138	61	26	18	12	13	9		719
		製 造	専 業	3	2	1	1							7
			薬 局 製 剤	6	8		5		3	1	1			24
		製 販	専 業	1	1	1								3
			薬 局 製 剤	6	8		5		3	1	1			24
		店 舗 販 売 業	85	50	19	63	41	18	7	4	6	10		303
		卸 売 販 売 業	57	26	1	29	8	1	7			3		132
		薬 種 商 販 売 業												
		特 例 販 売 業	1	1		2		1		1		1		7
		配 置 販 売 業	6	11	5	10	8	1	1	1	2	3	34	82
		配 置 従 事 者	23	30	12	26	21	5	7	2	6	5		137
	部 外 品	製 造 業					1							1
		製 造 販 売 業												
	化 粧 品	製 造 業	3	1	1	3	1		3	2	1			15
		製 造 販 売 業	3	1	1	2	1		3	1	1			13
	医 療 機 器	製 造 業	1	6	1	4	2	1						15
		製 造 販 売 業	1	3		1								5
		修 理 業	37	14	1	17	1		2			1		73
		高度管理医療 機器等販売業	277	158	41	182	72	18	25	17	13	18		821
		高度管理医療 機器等貸与業	119	53	13	96	18	3	8	3		5		318
		管理医療機器 販 売 業	1,106	879	185	871	280	151	137	33	70	56		3,768
		管理医療機器 貸 与 業	321	36	3	129	10	5	13	3	2	2		524
	医 療 再 生	再生医療等製 品 販 売 業	12	4		7			2			1		26
	計		2,331	1,424	332	1,591	525	236	235	81	114	114	34	7,017

(2)毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等関係行政対象施設

令和 7 年 3 月 31 日現在

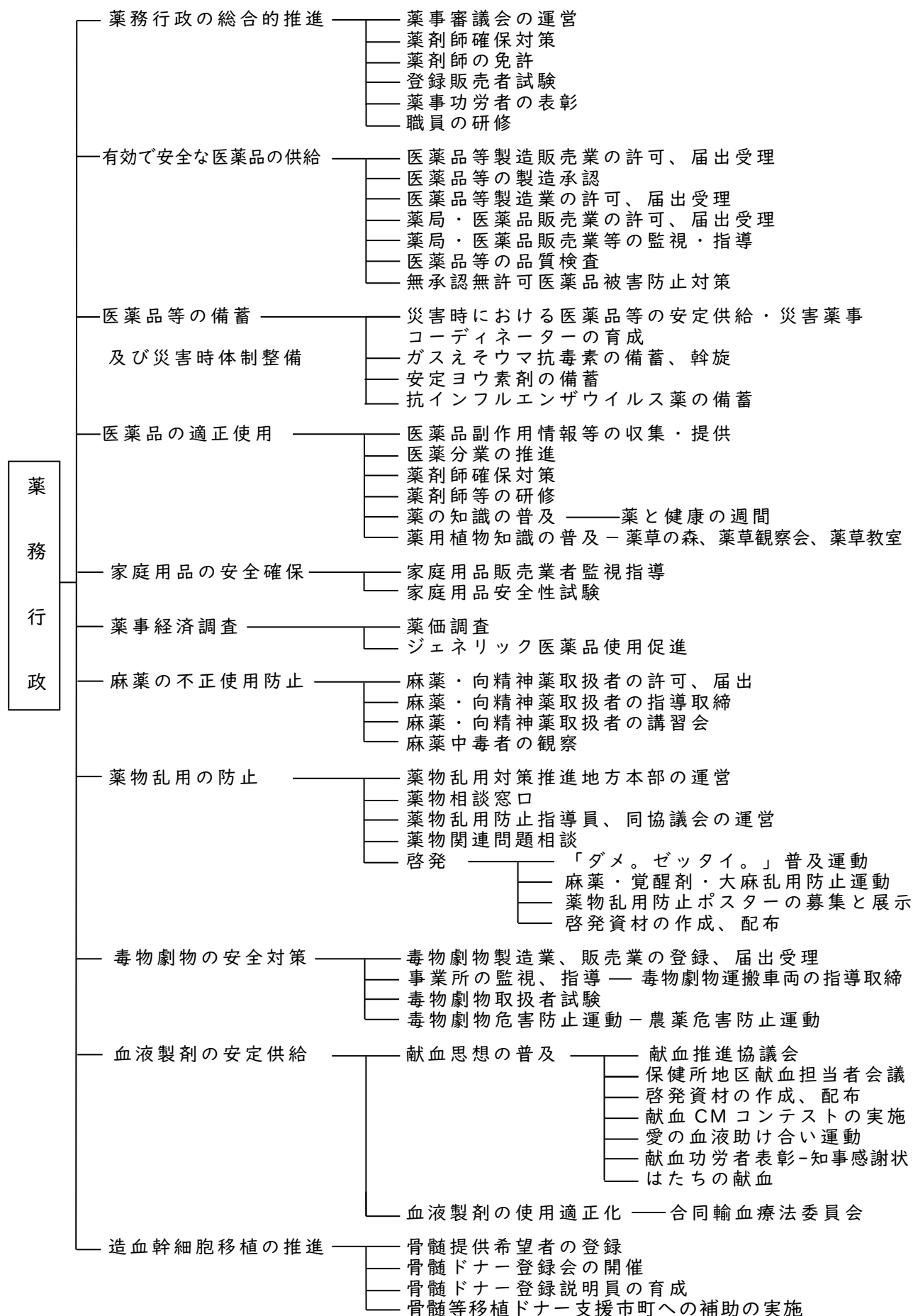
保健所 業種別		長 崎 市	佐 世 保 市	西 彼	県 央	県 南	県 北	五 島	上 五 島	壱 岐	対 馬	合 計
毒物及び 劇物 取締法	毒物劇物製造・輸入業		3		5							8
	毒物劇物一般販売業	174	110	27	107	43	13	19	8	5	7	513
	毒物劇物農薬用品目販売業	10	16	10	39	41	9	9	4	4	7	149
	毒物劇物特定品目販売業	5	3		1					1		10
	毒物劇物業務上取扱者		1		5							6
	特定毒物研究者・使用者	6	5	2	1	2						16
	計	195	138	39	158	86	22	28	12	10	14	702
麻薬及び 向精神薬 取締法	家庭麻薬製造業者			1								1
	麻薬卸売業者	9	6	1	8	3	0	3	0	0	1	31
	麻薬小売業者	243	122	43	127	53	22	16	12	12	7	657
	麻薬管理者	89	48	22	60	20	9	6	5	5	4	268
	麻薬施用者	1,601	579	157	665	189	70	63	30	81	55	3,490
	麻薬研究者	16	1	1	1	0	0	0	0	0	0	19
	計	1,958	756	225	861	265	101	88	47	98	67	4,466
覚醒剤 取締法	覚醒剤研究者	6	1									7
	覚醒剤施用機関											
	覚醒剤原料取扱者	10	6	2	8	3		3			2	34
	覚醒剤原料研究者		1	1								2
	計	16	8	3	8	3		3			2	43

5. 令和7年度行事予定

月	県内	全国、九州ブロック	月間、週間行事
4月	地方機関長会議（4/26 WEB開催）	九州各県薬務担当係長会議 （4/17～18 佐賀県）	不正大麻、けし撲滅運動 （4～6月）
5月	薬物乱用対策推進地方本部幹事会 （5/21）		
6月	保健所薬務担当者会議（6/2～3） 配置従事者資質向上研修会 （6/5 諫早市） 薬物乱用防止ポスター募集 「ダメ。セッタイ。」ヤング街頭キャンペーン （佐世保市、長崎市）	地区麻薬取締協議会・職員会議 （6/17～18 大分県）	農薬危害防止運動 （6/1～8/31） 「ダメ。セッタイ。」普及運動 （6/20～7/19）
7月	献血推進計画策定部会 （7/12 長崎市） 医療ガス保安講習会（7/16 長崎市） 長崎県献血功労者表彰式 （7/30 長崎市）	第1回九州各県薬務主管課長会議 （7/24～25 沖縄県） 第61回献血推進全国大会 （7/16 宮城県）	愛の血液助け合い運動 （1～31日） 医薬品等一斉監視指導 （7～12月）
8月	毒物劇物取扱者試験 （8/5 長崎市） 麻薬小売業者講習会 （8/28 佐世保市）	薬物乱用防止指導員養成研修会 （福岡市）	
9月	麻薬小売業者講習会 （9/2 長崎市） 麻薬合同立入検査（9/8～12）	九州ブロックGMP合同模擬査察研修 （未定） 九州山口薬学大会 （9/14～15 佐賀県） 全国薬務主管課長協議会（予定） 麻薬取締職員研修（東京都） GMP調査当局会議（9/25～26）	
10月	薬事功労者表彰式（長崎市） 令和7年度保健所衛生薬務担当者会議 （10/23～24 諫早市） 登録販売者研修会（10/24）	日本薬剤師会学術大会 （10/12～13 京都府） 九州ブロックGMP合同模擬査察 （未定）	麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動 （10～11月） 薬と健康の週間 （17～23日） 骨髄バンク推進月間

月	県内	全国、九州ブロック	月間、週間行事
11月	骨髄ドナー登録説明員養成研修会 (未定)	薬物中毒対策連絡会議 (鹿児島県) 再乱用防止対策講習会 (鹿児島県) 麻薬覚醒剤乱用防止運動九州地区大会 (沖縄県) 医薬品等許認可事務担当者説明会 (東京都) 九州ブロック医薬品GMP合同模擬査察研修 (未定)	
12月	高度管理医療機器等販売業継続研修 (未定) 登録販売者試験 (12/21 長崎県内) 薬物乱用防止ポスター展 (長崎市、佐世保市)		全国学生クリスマス献血キャンペーン
1月	県大学・短期大学薬物乱用防止対策連絡会議 (長崎市)	第2回九州各県薬務主管課長会議 (長崎県) 全国薬務担当者会議 (東京都) 全国薬事監視等担当者係長会議(東京都)	「はたちの献血」キャンペーン (1月～2月)
2月	保健所薬物相談窓口担当者会議 (長崎市) 県薬物乱用防止指導員協議会 (長崎市) 市町献血等担当者会議 (長崎市) 県献血推進協議会 (長崎市) 麻薬管理者講習会 (未定)	全国薬務主管課長会議 (東京都) 薬物乱用対策推進地方本部全国会議 (東京都)	
3月	令和7年度長崎県薬事審議会 (長崎市)		

6. 薬務行政の体系



藥 事 関 係

1. 薬事審議会

回	月日・場所	協 議 事 項
第1回	令和7年3月11日 (書面開催)	(1) 令和6年度長崎県における認定薬局の認定状況について (2) 令和6年度薬剤師確保事業について (3) 大麻取締法改正に伴う審査基準の改正について

2. 薬事協議会

月日・場所	協 議 事 項
第98回長崎県薬事協議会 令和6年7月29日 長崎県薬剤師会4F会議室	○令和5年度報告等 ○令和6年度薬務関係事業等について ・「薬と健康の週間」について ・講習会、キャンペーン等の開催について ・「薬事功労者表彰式」について 等

3. 薬事功労者表彰式

式典

開催月日	開催場所
令和6年10月31日	長崎県庁1階大会議室

被表彰者

(1)厚生労働大臣表彰受賞者(2人)

氏名	住所	役 職 等
木崎 健五	雲仙市	現 一般社団法人 長崎県薬剤師会 副会長
神崎 啓太郎	雲仙市	現 一般社団法人 島原薬剤師会 副会長

(2)知事感謝状受賞者(9人)

氏名	住所	役 職 等
柴田 素子	島原市	元 島原薬剤師会 理事
吉田 恵美子	南島原市	現 一般社団法人 島原薬剤師会 理事
松永 一仁	佐世保市	現 一般社団法人 佐世保市薬剤師会 常務理事
川上 浩二	佐世保市	元 一般社団法人 佐世保市薬剤師会 副会長
堀 剛	諫早市	現 一般社団法人 長崎県薬剤師会 副会長
山口 博司	長崎市	藤村薬品株式会社 取締役
寺田 啓吾	佐世保市	藤村薬品株式会社 部長
米満 康彦	福岡市	現 九州医療機器団体連合会 監事
松尾 邦弘	長崎市	元 長崎県医療機器協会 会計理事

- (3) (一社) 長崎県薬剤師会会長表彰状受賞者 (10人)
- (4) 長崎県医薬品卸業組合理事長表彰状受賞者 (13人)

4. 薬剤師、登録販売者関係

(1)業務別薬剤師数の推移（県内）

隔年 12月31日現在

業務の種類 年	総 数	薬 局 の 開 設	薬 局 の 勤 務 者	施 勤 病 院 又 は 診 療 所 の 施 設 者 （ 介 護 保 険 ）	大 学 に お い て 教 育 又 は 研 究 に 従 事 す る も の	衛 生 行 政 又 は 保 健 衛 生 業 務 の 従 事 者	入 ・ 販 売 従 事 者	医 薬 品 製 造 ・ 輸 入 ・ 販 売 従 事 者	毒 物 ・ 劇 物 製 造 ・ 輸 入 ・ 販 売 従 事 者	そ の 他 の 化 学 工 業 の 従 事 者	そ の 他 の 職 業 に 従 事 す る 者	無 職 の 者
令和 4 年	2,950	321	1,490	708	84	71	147				33	96
令和 2 年	2,954	326	1,470	709	87	74	170				31	87
平成 30 年	2,925	319	1,433	711	90	73	186				30	83
平成 28 年	2,901	322	1,411	709	94	80	172				28	85
平成 26 年	2,834	321	1,365	679	92	82	180				27	88
平成 24 年	2,731	323	1,286	657	97	81	172				30	85
平成 22 年	2,709	334	1,197	645	140	88	203				19	83

(2)保健所、業務別薬剤師数

令和 4 年 12月31日現在

業務の種類 市町	総 数	薬 局 の 開 設	薬 局 の 勤 務 者	施 勤 病 院 又 は 診 療 所 の 施 設 者 （ 介 護 保 険 ）	大 学 に お い て 教 育 又 は 研 究 に 従 事 す る も の	衛 生 行 政 又 は 保 健 衛 生 業 務 の 従 事 者	入 ・ 販 売 従 事 者	医 薬 品 製 造 ・ 輸 入 ・ 販 売 従 事 者	毒 物 ・ 劇 物 製 造 ・ 輸 入 ・ 販 売 従 事 者	そ の 他 の 化 学 工 業 の 従 事 者	そ の 他 の 職 業 に 従 事 す る 者	無 職 の 者
長崎県	2,950	321	1,490	708	84	71	147				33	96
長崎市	1,265	137	594	301	54	40	73				19	47
佐世保市	520	56	250	123	30	13	21				3	24
西彼保健所	177	19	107	35			8				2	6
県央保健所	528	48	284	145		7	28				6	10
県南保健所	214	22	120	52		6	10					4
県北保健所	74	11	45	17								1
五島保健所	54	11	26	9		1	4				1	2
上五島保健所	31	8	15	7		1						
壱岐保健所	42	5	23	11		2						1
対馬保健所	45	4	26	8		1	3				2	1

(3)年齢階級別薬剤師数

令和 4 年 12月31日現在

年齢階級	人数	年齢階級	人数	年齢階級	人数	年齢階級	人数
～24 歳	6	40～44 才	337	60～64 才	237	80～84 才	23
25～29 才	285	45～49 才	380	65～69 才	186	85 才以上	10
30～34 才	324	50～54 才	329	70～74 才	139		
35～39 才	337	55～59 才	302	75～79 才	55	総数	2,950

(4)薬剤師免許事務の推移

区分 \ 年度	R6	R5	R4	R3	R2	R元
免 許 申 請	76	82	65	82	54	106
名 簿 訂 正 申 請	39	38	31	42	38	52
書 換 交 付 申 請	32	32	28	43	38	50
再 交 付 申 請	0	4	3	4	3	5
消 除 申 請	2	2	4	4	5	2
計	149	158	131	175	138	215

(5)登録販売者試験の推移

区分 \ 年度	R6	R5	R4	R3	R2	R元
受 験 日	R6.12.15	R5.12.10	R4.12.11	R3.12.12	R2.12.13	R1.12.8
受 験 者 数	538	436	558	705	529	519
合 格 者 数	163	205	308	310	221	250

5. 医薬品製造販売業等の状況

(1) 医薬品等製造販売業者数及び製造業者数

令和7年3月31日現在

			長 崎 市	佐 世 保 市	西 彼	県 央	県 南	県 北	五 島	上 五 島	壱 岐	対 馬	計
製造販売業	医薬品	薬局	6	8		5		3	1	1			24
		専業	1	1	1								3
	医薬部外品												
	化粧品		3	1	1	2	1		3	1	1		13
	医療機器		1	3		1							5
製造業	医薬品	薬局	6	8		5		3	1	1			24
		専業	3	2	1	1							7
	医薬部外品						1						1
	化粧品		3	1	1	3	1		3	2	1		15
	医療機器		1	6	1	4	2	1					15
医療機器修理業			36	14	1	17	1		2			1	72
計			60	44	6	38	6	7	10	5	2	1	179

(2) 医薬品製造販売業等事務処理状況

令和6年度

			申請・届出							調査			
			新規許可・登録	許可更新・登録	一変承認申請	承認事項	修理区分変更許可	承認申請（新規）	製造販売届	合計	GMP適合性調査	GQP・GVP調査	業許可更新調査
製造販売業	医薬品	薬局		3					3			3	3
		専業		1					1			1	1
	医薬部外品												
	化粧品		1	4					5			4	4
	医療機器			1					1			1	1
製造業	医薬品	薬局		3					3			3	3
		専業		2					2	1		2	3
	医薬部外品												
	化粧品		2	4				39	45			4	4
	医療機器			6					6			6	6
医療機器修理業			5	18			2		25			18	18
計			8	42			2		39	91		42	42

(3)医薬品等生産等金額（百万円）

区分 \ 年度	R5	R4	R3	R2	R元
医薬品生産金額	475	477	462	720	744
医療機器生産金額	3,632	3,802	2,469	2,219	2,623
合計	4,107	4,279	2,931	2,939	3,367

注）薬事工業生産動態統計年報の概要より（厚生労働省医政局経済課）

6. 医薬品等販売業の状況

(1) 薬局、医薬品等販売業者数

令和7年3月31日現在

保健所	市町	薬局	店舗販売業	卸売販売業	特例販売業	既存配置販売業	配置販売業(新)	業・貸与業 医療機器等販売	高度管理	計
本庁	長崎市			57		5	1			63
	佐世保市			26		1	10			37
	他県					19	15			34
	(小計)			83		25	26			134
西彼	西海市	8	5			1	1		6	21
	長与町	17	5			1	1		19	43
	時津町	22	9	1			1		29	62
	(小計)	47	19	1		2	3		54	126
県央	諫早市	71	28	20	1	1	3	14	1	265
	大村市	52	26	9	1	4	1	12	9	222
	東彼杵町	1	2						1	4
	川棚町	6	4						3	13
	波佐見町	8	3				1		4	16
	(小計)	138	63	29	2	5	5	27	8	520
県南	島原市	30	15	7			2	6	1	115
	雲仙市	18	12	1		3	3	13		50
	南島原市	13	14					16		43
	(小計)	61	41	8		3	5	90		208
県北	平戸市	12	9		1		1	9		32
	松浦市	8	4	1				8		21
	佐々町	6	5					4		15
	(小計)	26	18	1	1		1	21		68
五島	五島市	18	7	7			1	33		66
上五島	小値賀町	1			1			1		3
	新上五島町	11	4			1		19		35
	(小計)	12	4		1	1		20		38
壱岐	壱岐市	13	6			1	1	13		34
対馬	対馬市	9	10	3	1	2	1	23		49
政令市	長崎市	263	85		1			396		745
	佐世保市	132	50		1			211		394
	(小計)	395	135		2			607		1,139
合計		719	303	132	7	39	43	1,139		2,382

(2) 薬局、医薬品等販売業者数の推移（県外業者含む）

各年度 3 月末現在

年 度	薬局、医薬品販売業								医療機器		既 存 配 置 従 事 者	配 置 従 事 者 （ 新 ）	総 計
	薬 局	店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業	薬 種 商 販 売 業	特 例 販 売 業	既 存 配 置 販 売 業	配 置 販 売 業 （ 新 ）	小 計	販 売 業	貸 与 業			
6	719	303	132		7	39	43	1,243	4,589	842	33	104	6,811
5	722	298	137		10	41	43	1,251	4,511	829	38	104	6,733
4	734	293	142		13	53	42	12,77	4,466	829	54	100	6,726
3	736	296	150	0	16	64	41	1,303	4,433	822	61	100	6,719
2	737	293	156	1	17	70	42	1,316	4,393	829	72	105	6,715

7. 薬事監視指導

(1) 監視施設数の推移（政令市を除く）

各年度 3 月末現在

年度	許可・届出施設数	立入検査実施施設数	監視率（％）	立入検査実施施設数内訳											
				薬局	医薬品製造業等		店舗販売業	卸売販売業	薬種商販売業	特例販売業	配置販売業	配置従事者	医療機器販売業	医療機器貸与業	その他の
					薬局	専業									
6	3,508	1,569	44.7	361	24	3	100	44		2	2		663	115	255
5	3,470	1,622	46.7	335	34	7	133	66		3	7		671	103	263
4	3,463	1,608	46.4	318	28	3	145	81		4	6		744	130	149
3	3,431	1,439	41.9	303	19	8	112	59	1	1	7		628	99	202
2	3,419	1,354	39.6	288	26	9	99	67		4	4		607	120	130

(2) 違反発見施設数の推移（政令市を除く）

各年度 3 月末現在

年度	立入検査実施施設数	違反発見施設数	違反率（％）	違反発見施設数内訳											
				薬局	医薬品製造業等		店舗販売業	卸売販売業	薬種商販売業	特例販売業	配置販売業	配置従事者	医療機器販売業	医療機器貸与業	その他の
					薬局	専業									
6	1,569	53	3.4	26			6	6					7		8
5	1,622	49	3.0	18			5	2			1		10		13
4	1,608	83	5.2	46		1	17			1	1	2	6		9
3	1,439	40	2.8	11			8				2		12		7
2	1,354	31	2.3	17			8						2		4

(3) 違反内容及び処分内容の推移（政令市を除く）

各年度 3 月末現在

年 度	違反発見件数											処分件数						
	無許可・無届業	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	要指示医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制の不備	その他	業務停止	構造設備改善の命令等	廃棄等	始末書	誓約書・顛末書	その他
6					3		15			2	3	37	1				1	51
5							19			2	2	34						49
4					9		29		2	8	3	47				6		92
3	4				2		5			1	5	30				4		36
2	4				1		6			6	5	19				5		27

(4)業種別監視指導件数（政令市を除く）

令和7年3月末現在

			許可・届出施設数	立入検査実施施設	違反発見施設数	監視率（％）	違反率（％）	違反発見件数													処分件数				
								無許可・無届出	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	処方せん医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	医薬品の譲受・譲渡記録	販売体制の不備	その他	業務停止	報告書等	注意文書交付	指導票交付	説諭
医薬品	薬局		324	361	26	111.4	7.2					2	9		2	1	18		1				25		
	製販	専業	3	1		33.3																			
		薬局製剤	10	12		120.0																			
	製造	専業	7	2		28.6																			
		薬局製剤	10	12		120.0																			
	店舗販売業		168	100	6	59.5	6.0				1					1	4	1					5		
	卸売販売業		132	44	6	33.3	13.6						2				4						6		
	薬種商販売業																								
	特例販売業		5	2		40.0																			
	配置	販売業（新）	43	2		4.7																			
		従事者（新）	104																						
		販売業	39																						
従事者		33																							
業務上取扱施設			194	7		3.6						4				3			1			6			
部外品	製造販売業																								
	製造業		1																						
	販売業																								
	業務上取扱施設																								
化粧品	製造販売業		13	8	1	61.5	12.5										2						1		
	製造業		15	9		60.0																			
	販売業																								
	業務上取扱施設																								
医療機器	製造販売業		5	4		80.0																			
	製造業		15	8		53.3																			
	修理業		73	24		32.9																			
	高度管理医療機器販売業		386	275	7	71.2	2.5									1	6						7		
	高度管理医療機器貸与業		146	62		42.5																			
	管理医療機器販売業		1,783	388		21.8																			
	管理医療機器貸与業		167	53		31.7																			
	業務上取扱施設																								
再生医療機器等製品販売業		26	8		30.8																				
計		3,508	1,569	53	44.7	3.4					3	15		2	3	37	1	1	1			50			

(5)保健所別薬事監視指導件数（保健所、政令市別）

	許可・届出施設数	立入検査実施施設数										
		製造業等	薬局	店舗販売業	卸売販売業	薬種商販売業	特例販売業	医療機器販売業・貸与業	配置販売業	配置従事者	その他	合計
本庁	280	32			16						2	50
西彼	332	6	45	23	1			114			19	208
県央	1,591	18	97	22	18		1	335			76	567
県南	525	1	85	18	2			79			40	225
県北	236	6	27	17	1		1	74	1		36	163
五島	235	9	29	1	4			52			12	107
上五島	81	7	20	3				44			5	79
壱岐	114		28	7				59			9	103
対馬	114	1	30	9	2			21	1		3	67
県合計	3,508	80	361	100	44		2	778	2		202	1,569
長崎市	2,184	6	130	38				124				298
佐世保市	1,325	6	41	7			1	40				95
政令市合計	3,509	12	171	45			1	164				393
全体計	7,017	92	532	145	44		3	942	2		202	1,962

令和7年3月末現在

違反発見施設数	違反発見件数															処分件数					
	無許可・無届業	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	譲渡せん医薬品の録等	処方せん医薬品の販売	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制の不備	郵便等販売に係る備	医薬品販売業の違反	安全管理の不備後	製造販売後	その他	報告書等	注意書交付	指導票交付	説明
4							2									2					4
5					1											4					5
32					2		6			1						28		1			31
6							5					1						1			5
5							2					2			1	2					5
1										1											1
53					3		15			2	3				1	36	1	1			51
96	1				1					2				1		158		2			94
5							1									4					5
101	1				1		1			2				1		162		2			99
154	1				4		16			4	3			1	1	198	1	3			150

(6)医薬品等一斉監視指導状況

毎年実施される全国一斉監視指導結果の概要は下表のとおりです。

ア 医薬品販売業関係（令和６年７月１日～令和６年１２月２７日）

				薬局				店舗販売業				卸売販売業				旧薬種商販売業				特例販売業			
				適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計
薬局等構造設備規則への適合状況について																							
①	薬局等構造設備規則に適合しているか（特に貯蔵設備を設ける区域が他の区域から明確に区別されているどうか）。			202	1	0	203	70	0	0	70	24	0	0	24	0	0	0	0				
薬剤師不在時間がある場合の運用状況について																							
②	薬剤師不在時間がある薬局にあつては、適切に運用されているか（調剤室の閉鎖、体制（手順書を含む。）の整備、不在時間の表示等）。			103	0	100	203																
体制者令等への適合状況について																							
③	調剤に係る医療の安全、調剤された薬剤及び医薬品の適正販売、情報提供等を確保するための指針の策定、従事者に対する研修並びにそれらの業務に関する手順書の作成を行い、適切な運用を図っているか。			203	0	0	203	70	0	0	70	24	0	0	24								
④	偽造医薬品流通防止に向けた対策について業務手順書を作成等し、必要な措置を講じているか（医薬品の譲受時の確認、返品の際の取扱い、貯蔵設備に立ち入ることができる者の特定、偽造医薬品や品質に疑念のある医薬品を発見した際の具体的な手順、管理者の責任において行う業務の範囲等）。			203	0	0	203	70	0	0	70	21	3	0	24								
⑤	勤務する全ての登録販売者に対する外部研修を適切に受講させているか。			102	3	98	203	69	1	0	70												
⑥	調剤に従事する薬剤師員数が充足しているか。			203	0	0	203																
管理者による薬局等の管理状況について																							
⑦	管理者が許可を受けずに他の薬事に関する実務（他の場所の薬局等の業務等）に従事していないか。			203	0	0	203	70	0	0	70	24	0	0	24	0	0	0	0				
⑧	薬局等の管理（構造設備や医薬品等の管理、帳簿の記録、従業員の監督等）を適切に行っているか。			203	0	0	203	69	1	0	70	24	0	0	24	0	0	0	0				
⑨	薬局等の業務について、管理者が開設者等に対して意見申述できる体制が整備され、必要な意見を述べているか。			203	0	0	203	70	0	0	70	24	0	0	24	0	0	0	0				
⑩	薬局におけるサイバーセキュリティ対策チェックリスト等を用いて、サイバーセキュリティの確保についての点検を行っているか。			150	51	2	203																
開設者等が遵守すべき事項について																							
⑪	名札等により従事者の資格を容易に判別できるような措置を講じているか。			203	0	0	203	70	0	0	70					0	0	0	0				
⑫	薬局等を利用するために必要な情報等を適切に表示しているか。			197	6	0	203	68	2	0	70												
⑬	薬局等の管理に係る記録を備え、保管しているか。			203	0	0	203	70	0	0	70	24	0	0	24	0	0	0	0				
⑭	薬局医薬品、要指導医薬品及び第1類医薬品の販売等の記録を作成しているか。			197	0	6	203	44	0	26	70	24	0	0	24	0	0	0	0				
⑮	変更届出等が滞滞なく行われているか（特に管理者の氏名・住所、勤務する薬剤師・登録販売者の氏名）。			197	6	0	203	70	0	0	70	23	1	0	24	0	0	0	0	1	0	0	1
⑯	健康サポート薬局である場合は、その基準に適合しているか（特に24時間対応）。			63	0	140	203																
⑰	地域連携薬局である場合は、その基準に適合しているか（特に開店時間外の相談に対応する体制、休日及び夜間の調剤応需体制）。			44	0	159	203																
⑱	専門医療機関連携薬局である場合は、その基準に適合しているか（特に開店時間外の相談に対応する体制、休日及び夜間の調剤応需体制）。			36	0	167	203																
⑲	医薬品の譲渡・譲受に係る必要な記録（特に、相手方の身元確認の方法、ロット番号、使用期限）を作成し、保存しているか（同一の許可事業者の複数の事業所間における医薬品の譲渡・譲受に係る取引について、業許可を受けた場所ごとに移転に係る記録（品名、ロット番号、使用期限、数量、場所、年月日）を作成し、保存しているかどうかを含む）。			178	0	25	203	70	0	0	70	23	1	0	24	0	0	0	0				
⑳	薬局機能情報の報告を適切に行い、その情報を薬局においても閲覧に供しているか。			200	3	0	203																
医薬品の取り扱いについて																							
㉑	毒劇薬の取り扱いは適切か（表示、譲渡手続き、記録の保存、貯蔵、陳列等）。			193	8	2	203	50	0	20	70	23	1	0	24	0	0	0	0	1	0	0	1
㉒	薬局医薬品の取り扱いは適切か（処方箋に基づいた交付（処方箋医薬品のみ）、記録の保存、貯蔵、販売方法等）。			203	0	0	203																
㉓	濫用等のおそれのある医薬品の取り扱いは適切か（販売時の確認、販売数量の制限等）。			189	0	14	203	70	0	0	70					0	0	0	0				
㉔	医薬品の貯蔵及び陳列の方法は適切か（医薬品と他の物の区別した貯蔵及び陳列、要指導医薬品の貯蔵及び陳列、一般用医薬品のリスク区分ごとの貯蔵及び陳列等）。			197	0	6	203	70	0	0	70	24	0	0	24	0	0	0	0				
医薬品の情報提供等について																							
㉕	薬局医薬品及び調剤された薬剤を販売又は授与する際に、薬剤師が適正使用のために必要な服薬指導等を行っているか。			203	0	0	203																
㉖	調剤された薬剤を販売又は授与する際に行った服薬指導等について、適切に記録しているか（令和2年9月1日以降）。			201	0	2	203																
㉗	オンライン服薬指導を実施している場合は、処方箋原本を適切に入手しているか確認すること。			82	0	121	203																
㉘	オンライン服薬指導において、患者から入手した処方箋情報を原本とみなして調剤を行う等の不適切な広告をしていないか確認すること。			82	0	121	203																
㉙	要指導医薬品、一般用医薬品及び一般用検査薬を販売又は授与する際に、専門家（薬剤師、登録販売者）が適正使用のために必要な情報提供等を行っているか。			197	0	6	203	70	0	0	70					0	0	0	0				
医薬品等の広告について																							
㉚	薬局等における医薬品等の販売時の虚偽若しくは誇大な広告又は健康食品等の販売時に医薬品的な効能効果等の標ぼうをしていないか。			201	2	0	203	70	0	0	70	24	0	0	24	0	0	0	0	1	0	0	1
その他																							
㉛	毒物及び劇物の譲渡手続等は適切か（譲渡手続、交付の制限、身元の確認、書留・帳簿等の作成等）並びに盗難紛失防止措置は適切か（かざりのかかる設備での保管、かざり保管方法等）（毒物及び劇物取締法第4条第1項の毒物又は劇物の販売者の登録を併せて受けている場合に限る。）			73	1	129	203	21	0	49	70	24	0	0	24	0	0	0	0	1	0	0	1

イ 医療機器関係（令和 6 年 7 月 1 日～令和 6 年 12 月 27 日）

		高度管理医療機器等の販売業者等				管理医療機器の販売業者等			
		適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計
①	営業所等の構造設備が薬局等構造設備規則に適合しているか。	176	0	0	176	228	0	0	228
②	管理者が実地に営業所等を管理しているか。 また、高度管理医療機器等営業所管理者においては、他の薬事に関する実務に従事していないか。	176	0	0	176	228	0	0	228
③	医療機器の販売管理体制は適切か。	173	3	0	176	228	0	0	228
④	営業所等の管理に関する帳簿を適切に備え、保存しているか。	176	0	0	176	228	0	0	228
⑤	医療機器の販売時に虚偽又は誇大な広告をしていないか。また、未承認又は未認証の医療機器を販売していないか。	176	0	0	176	228	0	0	228
⑥	販売等される医療機器又はその容器等に適切な表示がなされているか。（承認番号、認証番号及び届出番号等の表示を含む。）	176	0	0	176	228	0	0	228
⑦	コンタクトレンズの販売（インターネット販売等によるものを含む）において、購入者に対し、医療機関の受診状況を確認せずに販売していないか。	39	0	137	176				
⑧	コンタクトレンズの販売（インターネット販売等によるものを含む）において、「処方箋不要」、「検査不要」等の医療機関の受診が不要であると誤認させるような販売行為を行っていないか。	39	0	137	176				
⑨	コンタクトレンズを販売（インターネット販売等によるものを含む）する営業所の管理者は、販売業許可が有効である 6 年の間に一般社団法人日本コンタクトレンズ協会又は都道府県眼科医会が実施するコンタクトレンズに関する専門的な講義を少なくとも 1 回は受けているか。	36	3	137	176				

ウ 再生医療等製品関係（令和 6 年 7 月 1 日～令和 6 年 12 月 27 日）

		適	不適	非該当	計
①	営業所等の構造設備が薬局等構造設備規則に適合しているか	4	0	0	4
②	管理者が実地に営業所等を管理しているか。 また、管理者が他の薬事に関する実務に従事していないか。	4	0	0	4
③	再生医療等製品の販売管理体制は適切か。	4	0	0	4
④	営業所等の管理に関する帳簿を適切に備え、保存しているか。	4	0	0	4
⑤	製造販売業者と販売業者との間で危害の防止のための取り決め等がある程度場合、その取り決めに基づいた措置が講じられているか。	0	0	4	4

(7)薬事経済調査及び薬事工業生産動態統計調査

	調査期間	客体数
① 医薬品価格本調査	—	—
② 特定保健医療材料・再生医療等製品価格本調査	—	—
③ 医薬品価格信頼性調査	—	—
④ 医薬品価格調査客体精密化調査	R7.2	98
⑤ 材料価格・再生医療等製品経時変動調査	—	—
⑥ 材料価格・再生医療等製品調査客体精密化調査	R7.2	60
⑦ 薬事工業生産動態統計調査	—	—

8. ジェネリック医薬品使用促進

(1)長崎県ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催

【日時】令和7年3月14日

【内容】令和6年度アンケート調査結果について
令和7年度事業実施計画について

(2)ジェネリック医薬品使用実態に関する各種調査

①令和6年度ジェネリック医薬品に関するアンケート

ジェネリック医薬品の使用状況や推進のための課題を把握するとともに、本件の事業の評価及び今後推進の事業検討のため医療機関に対するアンケートを実施した。

【対象】病院 143 施設、医科診療所 365 施設（※）、歯科診療所 225 施設（※）、
薬局 721 施設

※全施設の 1/3 無作為抽出

②後発医薬品品質確保事業（一斉監視）

県内の医薬品卸売販売業から、国が選定した後発医薬品の提供を受け、国立医薬品食品衛生研究所で溶出試験等を実施し、流通するジェネリック医薬品の品質を確認するとともに、その結果を公表する。

【対象品目】クラリスロマイシン 5 品目
オランザピン 2 品目

【収去時期】令和6年9月実施（国立医薬品食品衛生研究所において検査中）

③ジェネリック医薬品採用品目公表

県ホームページ上で公表している県内主要医療機関におけるジェネリック医薬品採用品目リストを更新（21 施設）し、県内の薬局等でジェネリック医薬品を採用する際の参考情報として県ホームページで随時公表している。

(3)ジェネリック医薬品使用促進策の検討・推進

①各種イベント、ながさき県政出前講座を活用した啓発（適宜）

- ・「薬と健康の週間」等の街頭キャンペーンにて、啓発用シールを配布した。
- ・県政出前講座の申し込みが無かったため、実施なし。

②医療従事者に対する研修会（オンライン）の開催

【日時】令和7年2月12日

【内容】薬効群別にみたバイオシミラーの特徴について

（講師）国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部長 石井明子 先生

③ジェネリック医薬品使用率向上対策実態に関する調査

ジェネリック医薬品使用率が低い医療機関等に個別に訪問し、ジェネリック医薬品に関する理解と使用促進の協力を求め、地域の普及率向上に取り組んだ。

【実施者】事務局、全国健康保険協会長崎支部（協会けんぽ）

【訪問先】訪問先：《長崎地区》診療所2、薬局2

④啓発資材等

- ・ジェネリック医薬品啓発用絆創膏を作成：20,000個
- ・ジェネリック医薬品啓発用ウェットティッシュを作成：6,000個

⑤ラジオ広告等

さらなる使用促進に向けた活動の一環として、ラジオによる広告を実施した。

【内容】エフエム長崎で1日2本フリースポット広告を実施。

【期間】令和6年10月10日～令和6年11月30日（52日間、104本）

9. 医薬品等の備蓄及び災害時体制整備

(1) 災害時緊急医薬品等の備蓄

(ア) 事業説明

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として、本県においても、災害時における初動救護（発生後72時間以内の外科的治療）のための医薬品等（1セット1,000人）を県内4カ所の医薬品卸業者倉庫に1セットずつ備蓄（合計4セット4,000人）。

また、この備蓄セットと同様のものを九州・山口各県で備蓄し、「九州・山口9県災害時相互応援協定」に基づく相互支援体制を構築。

この事業に併せて災害時緊急医薬品等備蓄連絡協議会を設け、①関係者の役割分担②情報伝達の方法、③災害に備えておくべき医薬品等、④医薬品等の供給方法等について検討を行い、その結果をもとに平成9年9月「長崎県災害時医薬品等供給マニュアル」（以下、「供給マニュアル」という）を作成し、供給体制を確立。

平成9年8月、初動後の医薬品等の安定供給を図るため、「長崎県医薬品卸業組合」及び「長崎県医科器械協会（現在は長崎県医療機器協会に改称）」と災害時における医薬品等の供給に関する協定を締結。さらに、平成26年3月、災害発生に際し医療ガス等の確保を図るため、「一般社団法人日本産業・医療ガス協会九州地域本部」と災害時における医療ガス等の調達に関する協定を締結。

(イ) 災害時緊急医薬品等備蓄セット（1,000人分）

緊急医薬品等備蓄セット	品 名 等	品目数
診療・外科的治療用具 (アルミケース2個)	聴診器、血圧計、注射器等(医薬品6品目含)	63
	携帯型心電計	1
	陰圧式固定具(マジックギブスセット)	1
蘇生・気管挿管用具 (アルミケース1個)	蘇生器、咽頭鏡他(医薬品4品目を含む)	29
	手動引金式人工蘇生器(エルダーレサシセット)	18
医薬品関係 (アルミケース4個)	抗生物質、局所麻酔薬、外用薬等	67
衛生材料関係用具 (アルミケース2個)	包帯、ガーゼ、絆創膏、脱脂綿等	28
事務用品 (アルミケース1個)	ボールペン、マジック等	29
合 計		236

※長崎県災害時医薬品・医療材料・医療ガス等供給マニュアル資料より

(ウ) 備蓄場所

名 称	所 在 地	連 絡 先
藤村薬品株式会社	長崎市田中町 2022	095-837-8331
株式会社宮崎温仙堂商店 諫早支店	諫早市東小路町 2-28	0957-22-3350
株式会社宮崎温仙堂商店 島原支店	島原市弁天町 2丁目 7109-4	0957-62-2201
東七株式会社	佐世保市瀬戸越 4丁目 1318-1	0956-41-0777

(2) 国有ワクチン・抗毒素の備蓄

外来伝染病等、予測及び需要の見通しが困難なワクチン・抗毒素については、緊急時の供給を確保する観点から国が買い上げ、全国9か所で備蓄を行っており、九州ではKMバイオロジクス株式会社（熊本市）で備蓄。

また、これらの国有ワクチン・抗毒素のうち「乾燥ガスエソウマ抗毒素」（乾燥ガスエソ抗毒素）については、県で4本備蓄を行い、長崎県赤十字血液センター及び長崎県赤十字血液センター佐世保出張所を備蓄機関として供給体制を整備。

[国有ワクチン品目]

- ・乾燥ガスエソウマ抗毒素
- ・乾燥ジフテリアウマ抗毒素
- ・乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン
- ・乾燥ボツリヌスウマ抗毒素（ABEF型）
- ・乾燥ボツリヌスウマ抗毒素（E型）

(3) 安定ヨウ素剤の備蓄

平成13年度に策定された長崎県地域防災計画（原子力災害対策編）に基づき、玄海原子力発電所から10km圏内を防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲（EPZ：Emergency Planning Zone）に指定し、その防護対策として安定ヨウ素剤を松浦市鷹島町及び県北保健所に備蓄。

しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故の経験と教訓から、原子力施設から30km圏内を緊急時防護措置を準備する区域（UPZ：Urgent Protective Action Planning Zone）に指定し、防護対策エリアが大きく拡大されたことから、放射性ヨウ素による内部被ばくリスクを最小限に抑えるため、緊急配備（追加備蓄）を実施。

なお、医薬品医療機器等法に基づく一部変更承認がなされ、ヨウ化カリウム製剤に関し放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくの予防・低減に係る効能効果及び用法用量が追加。

令和7年3月31日現在

	丸剤（丸） ¹⁾	新生児用ゼリー剤（包） ²⁾	乳幼児用ゼリー剤（包） ³⁾
松浦市	230,000	600	1,800
平戸市	55,000	80	300
佐世保市	51,000	280	900
壱岐市	114,000	600	1,800
合計	450,000	1,560	4,800

¹⁾ ヨウ化カリウム丸 50mg

²⁾ ヨウ化カリウム内服ゼリー 16.3mg

³⁾ ヨウ化カリウム内服ゼリー 32.5mg

(4) 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄

(ア) 「長崎県新型インフルエンザ対策行動計画」に基づき、パンデミック発生に備え、長崎県において、平成 19 年度までに 12 万 4 千人分オセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）の行政備蓄を行ってきたが、「長崎県備蓄用抗インフルエンザウイルス薬の供給等に関する協定書」（平成 22 年 5 月）及び「長崎県備蓄用抗インフルエンザウイルス薬取扱要綱」（平成 22 年 5 月）の策定により、抗インフルエンザウイルス薬の県内への安定供給を図り、平成 22 年度までに 14 万 4 千人分を追加備蓄（内訳は、オセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）が 26 万 8 千人分、ザナミビル水和物（リレンザ）が 1 万 5 千人分）。

その後、国では、諸外国における備蓄状況や最新の医学的な知見等を踏まえ、国民の 45%に相当する量を目標として備蓄することとしたことに伴い（平成 25 年 3 月 11 日付健感発 0311 第 11 号）、平成 26 年度までに、県内ではオセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）を 26 万 8 千人分（目標：23 万 9 千人分）及びザナミビル水和物（リレンザ）5 万 9 千 9 百人分（目標：5 万 9 千 9 百人分）を追加備蓄。

「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（平成 28 年 1 月 28 日付け健感発 0128 第 4 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）に基づき、人口の 45%相当量を維持しつつ、対象薬剤を拡大し、タミフルカプセル、リレンザの 2 薬剤の他、小児用のタミフルドライシロップ（オセルタミビルリン酸塩ドライシロップ）、イナビル（ラニナミビルオクタ酸エステル水和物）、重症者用のラピアクタ（ペラミビル水和物）の 3 薬剤を加え、合わせて 5 薬剤を行政備蓄することとなる。

さらに、「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（平成 29 年 9 月 27 日付け健感発 0927 第 4 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）により、新たな備蓄方針が示され、全国民の 45%に相当する量から全り患者（被害想定において全人口の 25%がり患すると想定）の治療その他の医療対応に必要な量へ変更となり、また、「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（平成 30 年 6 月 22 日付け健感発 0622 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）が示す季節性インフルエンザり患者数の推計方法の見直しにより配備計画の変更を行う。

「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（令和 4 年 7 月 1 日付け健感発 0701 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）により、対象薬剤が追加、ゾフルーザ錠 1 薬剤を加え、合わせて 6 薬剤を行政備蓄する方針となったため、現在、この備蓄方針に沿って備蓄を進めている。

	タミフル カプセル	タミフル ドライシロップ	リレンザ	イナビル	ラピアクタ	ゾフルーザ	合計
備蓄目標量	53,800	31,100	12,600	67,200	4,800	15,100	184,600

(イ) 県内において高病原性鳥インフルエンザに関係し防疫作業等への感染が疑われる症例等に対処するため、厚生労働省医政局経済課長及び健康局感染症課長の連名通知（平成 16 年 1 月 29 日付け医政経発第 0129001 号健感発第 0129001 号）に基づき、平成 16 年 2 月より本県では、オセルタミビルリン酸塩（タミフル）を西彼保健所に備蓄（1,000 カプセル、120g）していたが、「長崎県鳥インフルエンザ発生時対応マニュアル」が平成 23 年 11 月に改訂されたことに伴い、県央保健所（700 カプセル、120g）と県北保健所（300 カプセル）に備蓄。（令和 4 年 12 月、県北地域での発生に伴い 10 カプセル使用。

現在、県北保健所の備蓄数は 290 カプセルとなっている。)

(5)災害薬事コーディネーター育成

(ア)事業説明

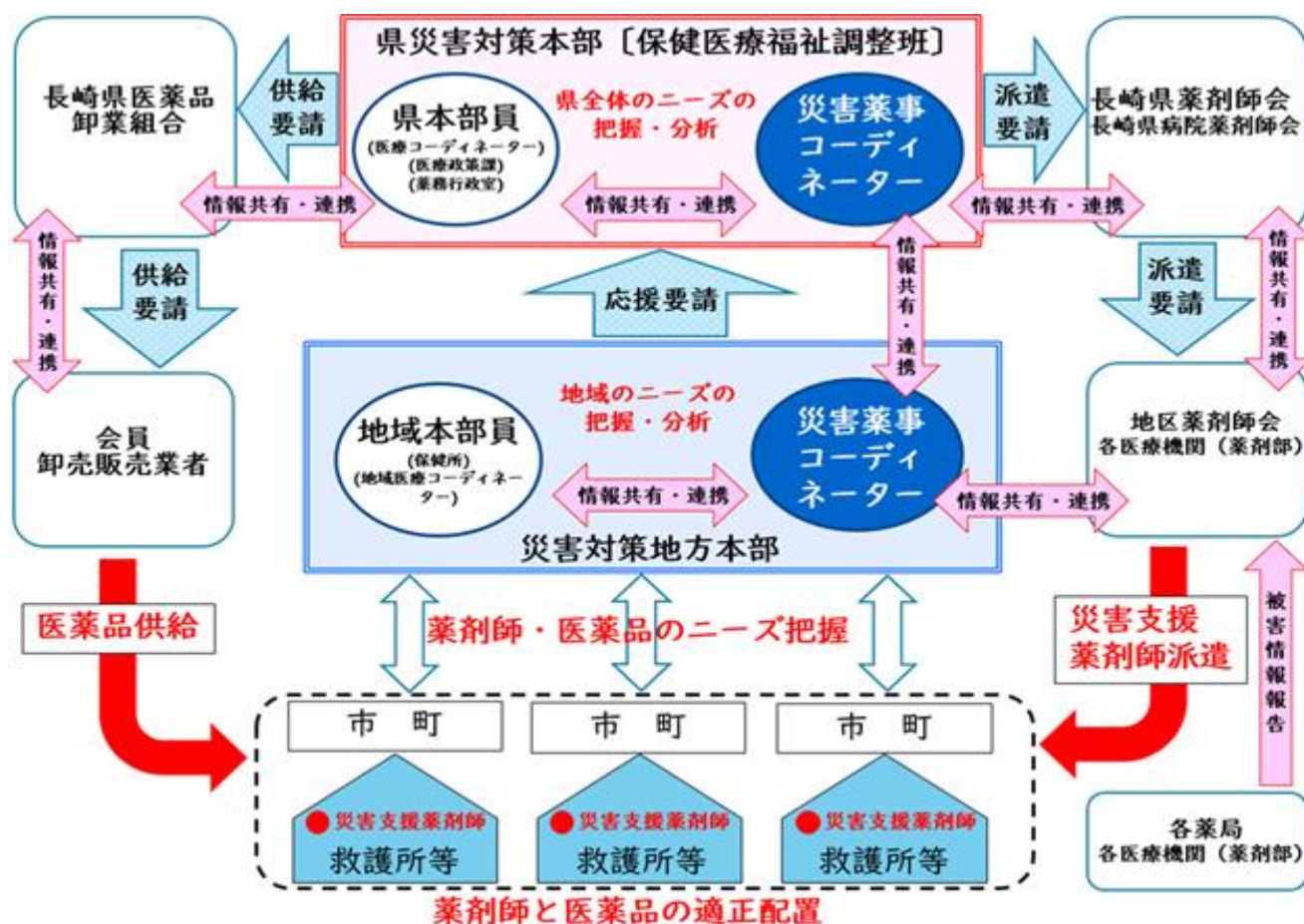
①現状・課題

- ・ 近年、日本各地で大規模災害が頻発しており、災害発生時の医療供給体制の構築が喫緊の課題である。
- ・ 2011 年の東日本大震災時、需要とのミスマッチにより、必要な場所に医薬品や薬剤師が供給・派遣されない、供給された医薬品が整理されず放置される等の状況が発生した。
- ・ 各被災地における医薬品・薬剤師等のニーズを把握したうえで、優先順位付けを行い、迅速かつ適切に医薬品や薬剤師を供給するといった供給調整機能が必要不可欠である。

②目的

災害発生時において、医療救護活動が迅速かつ的確に実施されるよう、救護所等において救護活動を行う「災害支援薬剤師」及び長崎県災害対策本部等において、医薬品、医療材料等の供給調整や支援薬剤師の派遣調整を行う「災害薬事コーディネーター」の育成を行う。

(活動イメージ)



(イ)検討会の開催

災害薬事コーディネーターの県災害対策本部内での役割、具体的な業務内容等について県健康危機管理部局（福祉保健課、医療政策課）、県薬剤師会等との協議、調整を行った。

①第1回

日 時：令和3年8月5日（木）18:00～19:00

開催方法：テレビ会議システム（長崎県庁5階502会議室）

参加者：県薬剤師会、病院薬剤師会、長崎大学病院災害医療支援室、福祉保健課、薬務行政室

協議内容：令和3年度事業計画について

福祉保健部保健医療福祉調整班設置要領の改正について

災害薬事コーディネーター設置要綱について

その他

②第2回

日 時：令和4年1月21日（金）19:00～20:00

開催方法：テレビ会議システム（長崎県庁5階502会議室）

参加者：県薬剤師会、病院薬剤師会、長崎大学病院災害医療支援室、薬務行政室

協議内容：長崎県災害薬事コーディネーター活動マニュアル（案）等について

その他

(ウ)災害支援薬剤師育成研修会の開催

日 時：令和3年12月7日（火）19:00～21:00

場 所：オンラインにて開催（長崎県薬剤師会館4階講堂）

内 容：災害支援薬剤師に求められる役割～熊本地震を経験して～

講 師：株式会社ハートフェルト 代表取締役 稲葉 一郎 先生

参加者：現地（8名）、WEB（124名）

(エ)災害薬事コーディネーター育成研修会（基礎研修）の開催

日 時：令和3年9月26日（日）9:00～14:50

場 所：長崎県薬剤師会館4階

内 容：プログラムのとおり

講 師：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療マネジメント学講座

助教 渡邊暁洋 先生、長崎大学病院災害医療支援室

開催方法：現地及びWEBのハイブリッド開催

参加者：69名

(オ)災害薬事コーディネーター育成（資質向上）研修会

（令和3年度）

日 時：令和4年3月21日（月・祝）9:00～14:30

場 所：長崎県薬剤師会館4階

内 容：プログラムのとおり

講 師：長崎大学病院災害医療支援室、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療

マネジメント学講座 助教 渡邊暁洋 先生、薬務行政室

開催方法：現地集合

参加者：28名

(令和4年度)

日時：令和5年2月5日(日) 9:00～14:30

場所：長崎県薬剤師会館4階

内容：プログラムのとおり

講師：長崎大学病院災害医療支援室、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療
マネジメント学講座 助教 渡邊暁洋 先生、薬務行政室

開催方法：現地集合

参加者：47名

(令和5年度)

日時：令和6年3月31日(日) 9:00～14:50

場所：長崎県薬剤師会館4階

内容：プログラムのとおり

講師：長崎大学病院災害医療支援室、兵庫医科大学医学部 危機管理医学講座 特任
助教 渡邊暁洋 先生、薬務行政室

開催方法：現地集合

参加者：40名

(令和6年度)

日時：令和7年2月11日(火) 9:00～15:00

場所：長崎県薬剤師会館4階

内容：プログラムのとおり

講師：長崎大学病院災害医療支援室、兵庫医科大学医学部 危機管理医学講座 特任
助教 渡邊暁洋 先生

開催方法：現地集合

参加者：35名

(カ) 医薬品供給体制に係る意見交換会

災害発生時の医薬品の供給体制に関する情報共有、連携を深めるため、関係機関での意見交換を行った。

日時：令和4年3月2日(水) 19:00～20:00

開催方法：テレビ会議システム(長崎県庁5階502会議室)

参加者：医薬品卸業組合、県薬剤師会、病院薬剤師会、薬務行政室

協議内容：長崎県の医薬品等供給体制について

長崎県医薬品卸業組合における災害時対応体制について

その他

10. 薬用植物の普及

(1) 薬用植物生産の推移（各年度3月末現在）

① 雲仙市瑞穂町（ミシマサイコ） ※R2で生産終了

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
栽培面積(a)	20	15	17	20	20	20	20	20
生産量(kg)	30	30	34	40	40	40	30	37
金額(千円)	150	150	170	200	200	200	150	193

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
栽培面積(a)	20	20	10	15	15	20	20	20
生産量(kg)	37	67.8	31.2	61	30	40	60	23
金額(千円)	193	339	156	305	250	200	300	110

② 雲仙市瑞穂町（セネガ） ※H29で生産終了

年度	H27	H28	H29
栽培面積(a)	10	2	2
生産量(kg)	44.1	4.5	5
金額(千円)	517	15	15

11. 医薬分業

(1) 処方せん取扱状況の推移

年 度	R6	R5	R4	R3	R2	R元	時 点
薬 局 数	719	722	734	736	737	739	各年度3月末
保 険 薬 局 数	704	710	719	724	728	725	各年度3月末
請 求 薬 局 数	634	664	664	664	672	673	各年12月
年度間処方箋枚数	9,753,880	9,882,846	9,522,585	9,353,289	9,142,462	9,909,915	注3月~2月
受取率(%)		82.9	81.6	79.0	77.7	74.3	注
		82.1	80.3	76.4	75.7	74.0	

注) 年度間処方せん枚数及び受取率は日本薬剤師会調べ

(2) 医療圏別処方せん取扱状況

区分 地区	薬 局 数 (R7.3末)	保険薬局数 (R7.4.1)	請求薬局数 (R7.3末)	受取率(%) (国保分より推定)		
				(R6.10)	(R5.10)	(R4.10)
長 崎	310	303	273	81.6	80.2	77.8
佐世保	132	131	115	84.3	82.4	81.5
県 央	138	136	122	78.2	78.5	76.4
県 南	61	61	55	73.3	71.9	70.8
県 北	26	23	21	65.1	66.1	66.2
五 島	18	16	15	97.8	96.4	94.3
上五島	12	12	11	80.6	80.7	79.8
壱 岐	13	13	13	87.8	87.6	87.9
対 馬	9	9	9	84.8	83.6	84.8
県 計	719	704	634	80.3	79.3	77.6

※ 受取率は国民健康保険給付額調 (長崎県国民健康保険団体連合会) による推計

(3) 医薬分業関係事業の経過

平成２年度：医薬分業共同事業設備整備費補助（調剤センター）

平成６年度：未就業薬剤師就業促進事業、医薬分業定着促進事業（大村市）

平成７年度：未就業薬剤師就業促進事業、医薬分業定着促進事業（大村市）

平成８年度：医薬分業定着促進事業（福江市）

平成９年度：薬剤師確保対策事業

平成１０年度：薬剤師確保対策事業、医薬分業計画策定事業（県南地域）

平成１１年度：薬剤師確保対策事業、医薬分業計画策定事業（県南地域）

平成１２年度：医薬分業適正推進事業、医薬分業推進協議会支援事業（五島地区）

平成１３年度：医薬分業適正推進事業

平成１４年度：医薬分業適正推進事業

[参考] 都道府県別処方せん発行状況

順位	R6		順位	R5		順位	R4	
1	秋 田	93.6	1	秋 田	92.4	1	秋 田	89.0
2	新 潟	92.4	2	青 森	90.7	2	青 森	87.2
3	青 森	92.2	3	新 潟	90.3	3	新 潟	87.1
4	岩 手	91.3	3	岩 手	89.9	3	岩 手	86.9
5	宮 城	90.7	5	宮 城	89.2	5	宮 城	85.3
6	神奈川	89.7	6	神奈川	88.1	6	島 根	84.2
7	島 根	89.2	7	島 根	87.2	7	神奈川	84.1
8	北海道	88.6	8	北海道	87.1	8	北海道	83.4
9	佐 賀	86.8	9	佐 賀	85.4	9	佐 賀	82.7
10	福 島	86.5	10	埼 玉	84.5	10	茨 城	80.8
11	埼 玉	86.3	11	茨 城	84.4	10	山 口	80.7
12	茨 城	86.2	12	東 京	84.0	12	福 島	79.8
13	千 葉	85.5	13	福 島	83.9	13	埼 玉	79.7
13	東 京	85.5	13	千 葉	83.6	13	福 岡	79.7
15	山 口	85.0	15	山 形	83.2	15	千 葉	79.6
16	山 形	84.8	15	山 口	83.2	15	宮 崎	79.6
17	山 梨	84.4	17	福 岡	83.0	17	山 梨	79.5
17	福 岡	84.4	18	山 梨	82.6	18	東 京	79.4
19	滋 賀	84.1	19	沖 縄	82.4	19	山 形	79.2
19	沖 縄	84.0	20	宮 崎	82.4	20	長 崎	79.0
21	静 岡	83.8	21	静 岡	81.9	21	沖 縄	78.7
22	長 野	83.7	22	長 野	81.8	22	大 分	78.5
22	宮 崎	83.7	23	大 分	81.7	22	静 岡	78.2
24	大 分	83.5	24	長 崎	81.6	24	長 野	78.1
25	長 崎	82.9	25	滋 賀	81.1	25	滋 賀	77.0

※日本薬剤師会資料による（「全保険（社保＋国保＋老人）」基金統計月報及び国保連合会審査支払業務統計）

(4)市町別薬局等の設置状況

令和7年3月31日現在

保健所	市町村	人 口 (R7.3.1)	薬 局	保険薬局	請求薬局	医療機関		
						病 院	診療所	歯 科
政令市	長 崎 市	386,275	263	256	230	42	499	261
	佐世保市	229,012	132	131	115	24	220	111
西 彼	西 海 市	24,051	8	9	7	2	21	9
	長 与 町	38,847	17	16	15	3	38	17
	時 津 町	28,761	22	22	21	3	29	12
	小 計	91,659	47	47	43	8	88	38
県 央	諫 早 市	130,743	71	69	61	20	125	62
	大 村 市	97,939	52	52	47	8	91	52
	東彼杵町	7,282	1	1	1	1	6	3
	川 棚 町	12,475	6	6	5	1	11	4
	波佐見町	13,814	8	8	8	2	10	7
	小 計	262,253	138	136	122	32	243	128
県 南	島 原 市	40,737	30	30	29	9	39	28
	雲 仙 市	38,911	18	18	13	3	36	18
	南島原市	38,239	13	13	13	4	28	20
	小 計	117,887	61	61	55	16	103	66
県 北	平 戸 市	26,744	12	11	10	7	17	9
	松 浦 市	19,418	8	7	6	3	16	7
	佐 々 町	13,770	6	5	5	1	13	8
	小 計	59,932	26	23	21	11	46	24
五 島	五 島 市	31,667	18	16	15	4	38	14
上五島	小 値 賀 町	2,039	1	1	1	0	2	1
	新上五島町	15,619	11	11	10	1	20	10
	小 計	17,658	12	12	11	1	22	11
壱 岐	壱 岐 市	22,524	13	13	13	4	17	8
対 馬	対 馬 市	25,760	9	9	9	2	36	13
合 計		1,244,627	719	704	634	144	1,312	674

※保険薬局数は、九州厚生局 HP より集計

12. 「薬と健康の週間」実施結果

毎年、全国的に実施される「薬と健康の週間」に合わせ、令和6年度は県下において以下の行事等を実施しました。

週間：令和6年10月17日～23日

実施機関	実 施 内 容
薬務行政室	○報道機関に対し本週間の趣旨及び行事の広報依頼 ○薬事功労者表彰 令和6年度薬事功労者厚生労働大臣表彰紹介並びに長崎県知事感謝状贈呈式を実施 日 時：令和6年10月31日（木） 場 所：長崎県庁1F大会議室 内 容：令和6年度薬事功労者厚生労働大臣表彰紹介：2人 感謝状贈呈 ・長崎県知事感謝状贈呈：9人 ・（一社）長崎県薬剤師会長表彰贈呈：10人 ・長崎県医薬品卸業組合理事長表彰：13人 ○薬と健康の週間街頭キャンペーン 日 時：令和6年10月20日（日） 場 所：ベルナード観光通り 内 容：啓発資材の配布、薬の相談コーナー、パネル展示 ○薬と健康県民セミナー 日 時：令和7年1月26日（日） 場 所：アルカス SASEBO 内 容： ○講演 「帰ってきた 地中海食のすすめ」 まさこクリニック 院長 尾崎方子先生 「やっとわかった薬剤師のトリセツ ～もっと身近に薬剤師の活用方法～」 一般社団法人佐世保市薬剤師会 常務理事 中川勝憲先生 ○薬と健康相談 ○健康測定コーナー ○薬物乱用防止推進ポスター展示（中学生入賞者） ○県ホームページ等での広報 ・医薬品や薬剤師等の専門家の役割に関する正しい知識、かかりつけ薬局・薬剤師、健康サポート薬局、地域連携薬局、専門医療機関連携薬局等の周知 県ホームページ

実施機関	実 施 内 容
西彼保健所	[1] 地域行事における啓発 行事名：長崎県立大学シーボルト校学園祭 日 時：10月19日（土） 11：00～12：00 場 所：長崎県立大学シーボルト校（長与町） 概 要：大学正面階段付近にのぼりを設置し、大学生及び一般来場者に対し、啓発資材（薬と健康の週間、ジェネリック、献血等）300部を配布 ・ながよ健康広場 2024 にてポケットティッシュ約100個を配布 [2] 市町に対する啓発依頼 啓発用ポスターの掲示及びリーフレットの配布依頼 [3] 各種講習会における啓発 食品衛生責任者講習会にてポケットティッシュ約600個を配布
県央保健所	[1] 広報について ・ポスター、リーフレットを所内に掲示及び配置 ・諫早市薬剤師会を通じて、諫早市内薬局に啓発用資材（500セット）を配布 [2] 各種催し等の実施について 「おおむら健康・福祉まつり」の薬剤師会コーナーにて啓発用ポスター（薬物乱用防止関係を含む）の掲示、および啓発用資材（薬物乱用防止に関する資材を含む）を配布。 日 時：令和6年10月20日（日） 場 所：シーハットおおむら内（大村市） 参加者：約500名（資材配布数）
県南保健所	[1] FMしまばらによる広報 放送日：令和6年10月17日（木） 内 容：地元ラジオ放送において、「薬と健康の週間」に関する内容を放送 [2] 県南保健所内、管内3市12庁舎にポスター、パンフレットの掲示及びポケットティッシュの配置 [3] 健康しまばら福祉まつり 日時：令和6年11月24日（日） 場所：島原復興アリーナサブアリーナ（島原市） 対象者：一般県民 内容：島原薬業会と連携し、薬の相談コーナー設置、啓発資材の配布、ポスター設置、薬物乱用防止 DVD 上映

実施機関	実 施 内 容
県北保健所	[1] 所内において窓口へのパンフレット配置 [2] 管内店舗販売業許可施設へ本週間の周知及びポスター掲示を依頼 [3] 平戸市へ令和6年度平戸市福祉健康まつりにて啓発資材の配布を依頼 実施時期：令和6年10月27日（日） 実施場所：田平町民センター [4] 令和6年度松浦こども博へ参加 実施時期：令和6年11月4日（月） 実施場所：松浦市文化会館 行事概要：こども薬局、県北薬剤師会ブースにて啓発資材を配布
五島保健所	[1] 広報誌への掲載 五島市広報誌「広報ごとう」10月号に掲載し、五島市民への普及・啓発を行った。 [2] リーフレット等の活用 保健所内にてポスターの掲示やリーフレット等の配置を行い、来所者への普及・啓発を行った。 [3] 「お薬説明会・相談会」を開催 ①日 時：令和6年11月24日（日） 9:00～9:50, 12:55～13:50 ②場 所：浜脇教会信徒会館及び猪ノ木町公民館 ③内 容：医薬品の服用上の注意点の説明や、来場者の相談への対応等を行った。 また、保健所からは来場者に対してリーフレット・ポケットティッシュ等の資材を配布するとともに、ジェネリック医薬品の推奨（選定療養についても含む）する旨の話をした。 ④参加者：計9名（浜脇教会信徒会館2名、猪ノ木町公民館7名）
上五島保健所	[1] 管内薬局へポスター掲示並びにリーフレット設置を依頼 [2] 保健所来所者への啓発（ポスター掲示、リーフレット設置） <ポスター2種> 「くすりは正しく使いましょう！」 「医薬品&医療機器の相談にお答えします」 <リーフレット> 「知っておきたいくすりの知識」
壱岐保健所	[1] 保健所内にて ・薬と健康の週間啓発資材及び薬物乱用防止啓発資材の配布 ・ポスター掲示

実施機関	実 施 内 容
対馬保健所	[1] 所内におけるポスター掲示 [2] 対馬市役所、管内病院、店舗販売業、警察署にポスター掲示を依頼 [3] 対馬市広報誌（広報つしま 10月号）に掲載を依頼 [4] 対馬市 CATV、対馬保健所ホームページ、対馬振興局 facebook による啓発 [5] 「薬と健康の週間」啓発キャンペーンにおける啓発資材の配布 行事名：土木の日 I N 対馬 実施時期：令和 6 年 11 月 16 日（土） 実施場所：清水ヶ丘グラウンド・厳原体育館（対馬市厳原町今屋敷） 行事概要：啓発用資材の配布、ポスターの掲示など その他関係内容：啓発資材配布 約 200 名 ※「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」啓発キャンペーンと併せて実施

Ⅰ 3. 無承認無許可医薬品被害防止対策

いわゆる健康食品と称して販売されている製品の中に、意図的に医薬品と同じ成分が含まれていたり、医薬品のような効果効能をうたっている「無承認無許可医薬品」による健康被害が発生していることから、無承認無許可医薬品のおそれがある健康食品等の成分検査を行うとともに、パンフレットの作成や講習会の開催などにより県民や販売業者等に対する情報提供を行い、無承認無許可医薬品による健康被害を防止します。

＝事業の概要＝

○無承認無許可医薬品のおそれがある健康食品等の成分検査及び検査体制の整備

○県民等に対する医薬品や健康食品に関する正しい知識の普及

ア 県民・販売業者等を対象とした講習会の開催、パンフレット等の作成

イ 県民等に対する医薬品や健康食品に関する正しい知識の普及

＝事業の実績＝

○令和 6 年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（15 製品、15 検体、下記検査項目）。

県で検査した 15 製品について、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、指定薬物、他

○令和 5 年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（20 製品、25 検体、下記検査項目）。

国に検査依頼した 5 製品について、医薬品成分等は検出されなかった。

県で検査した 15 製品について、1 製品から医薬品成分（アトロピン等）が検出された。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、指定薬物、他

○令和 4 年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（20 製品、25 検体、下記検査項目）。

国に検査依頼した 5 製品について、医薬品成分等は検出されなかった。

県で検査した 15 製品について、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○令和３年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（２０製品、２５検体、下記検査項目）。

国に検査依頼した５製品について、医薬品成分等は検出されなかった。

県で検査した１５製品について、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○令和２年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（２０製品、２５検体、
下記検査項目）。

国に検査依頼した５製品のうち、１製品から医薬品成分（リドカイン）が検出された。

県で検査した１５製品のうち、１製品から医薬品成分（エフェドリン）が検出された。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○令和元年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（２０製品、２５検体、
下記検査項目）。

国に検査依頼した５製品は、すべて医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した１５製品のうち、２製品から医薬品成分（エフェドリン、プソイドエフェドリン、
メチルエフェドリン、ノルエフェドリン、ノルプソイドエフェドリン）が検出された。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○平成３０年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（２０製品、２５検体、
下記検査項目）。

国に検査依頼した５製品のうち、１製品から医薬品成分（リドカイン）が検出された。

県で検査した１５製品について、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○平成２９年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（２０製品、２５検体、下記検査項目）。

国に検査依頼した５製品については、１製品から医薬品成分（リドカイン）が検出された。

県で検査した１５製品については、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、指定薬物、他

○平成２８年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（２０製品、２５検体、下記検査項目）。

国に検査依頼した５製品からは、医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した１５製品からは、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、指定薬物、他

○平成２７年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（２３製品、３６検体、下記検査項目）。

国に検査依頼した５製品については、医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した１５製品からは、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、指定薬物、他

○平成２６年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（２０製品、４０検体、下記検査項目）。

国に検査依頼した５製品については、医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した１５製品のうち、４製品から指定薬物が検出された。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、指定薬物、他

○平成２５年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（２０製品、４０検体、下記検査項目）。

国で検査された８製品のうち、５製品から指定薬物が検出された。

県で検査した１３製品のうち、１製品から医薬品成分（ヨヒンビン）を検出した。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、指定薬物、他

Ⅰ ４． 家庭用品試買検査結果

「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき、年１回、衣類や寝具などの家庭用品に含まれる化学物質（ホルムアルデヒド）の量を検査しています。

(1)ベビー用品（生後２４月以内の乳幼児用のもの）

令和６年度

対象家庭用品	製造業		販売業	
	検 査 数	不 適 数	検 査 数	不 適 数
おしめ			１（３）	０
おしめカバー			１（１）	０
よだれ掛け			１（６）	０
下着			５（８）	０
中衣			２（４）	０
外衣			０（２）	０
手袋			２（４）	０
くつ下			２（４）	０
帽子			０（４）	０
寝衣			１（３）	０
寝具			０（３）	０
合計			１５（４２）	０

※注 （ ）内は長崎市及び佐世保市において検査した分

(2)ベビー用品以外（生後２４月を超えるもの）

令和６年度

対象家庭用品	製造業		販売業	
	検 査 数	不 適 数	検 査 数	不 適 数
下着			３（１６）	０
寝衣			１（２）	０
中衣（参考値）			０（０）	０
手袋			０（０）	０
くつ下			１（４）	０
帽子			０（０）	０
合計			５（２２）	０

※注 （ ）内は長崎市及び佐世保市において検査した分

血 液 関 係

Ⅰ．献血の推進

(Ⅰ) 経 過

昭和39年	8月	「献血の推進について」閣議決定
〃	9月	佐世保赤十字血液センター業務開始
〃	10月	長崎県献血推進協議会設置
42年	4月	売血制度廃止、献血一本化
〃	8月	長崎県赤十字血液センター業務開始
43年		離島地域に保存血液供給開始
44年		全保健所に献血推進連絡協議会設置
49年		献血推進員設置
51年		血液成分製剤製造、供給開始
51年～53年		福江、有川、郷ノ浦、厳原で血液成分製剤の備蓄、供給開始
57年	7月	献血者延べ100万人突破
60年	7月	献血ルーム「はまのまち」オープン
〃	9月	献血者延べ150万人突破
61年	4月	新しい献血方法（400mL献血、成分献血）の導入
〃	〃	血液製剤使用適正化普及事業の実施
〃	10月	献血者登録制度の開始
平成元年	3月	長崎県赤十字血液センター新築、移転
〃	5月	献血者延べ200万人突破
〃	9月	新血液事業推進検討委員会「第一次報告」
2年	12月	新血液事業推進検討委員会「第二次報告」
3年	3月	献血ルーム「西海」オープン
4年	2月	血液製剤使用に係る懇談会設置
〃	12月	人赤血球濃厚液にMAPの導入開始
〃	〃	血液成分製剤返品基準の改訂
5年	6月	献血者延べ250万人突破
6年	9月	長崎県献血30周年記念式典
7年	4月	日赤の献血功労表彰制度改正（献血回数すべて1回にカウントなど）
〃	〃	赤血球MAP製剤の有効期限短縮（42日間→21日間）
〃	7月	献血時の問診強化（問診票全国統一、署名の導入など）
9年	2月	「1,000人献血」キャンペーンの実施開始
〃	4月	保健所地区献血推進連絡協議会に代わり、新たに保健所地区献血推進市町村等連絡調整会議の設置
〃	9月	血液製剤に関する記録の保管・管理義務付け
〃	12月	「血液行政のあり方に関する懇談会」報告書提出
10年	5月	献血者延べ300万人突破
〃	6月	放射線照射血製造・供給開始

11年 4月	H T L V－I 抗体陽性者通知開始
〃 〃	佐世保赤十字血液センター新築、移転
〃 6月	「血液製剤の使用指針」「輸血療法の実施に関する指針」制定
〃 10月	ウインドウ・ピリオド期間を短縮するN A T検査（核酸増幅検査）導入
12年 2月	問診の改正（クロイツフェルト・ヤコブ病感染対策）
〃 3月	問診票の改正（エイズ感染対策）
13年 7月	「第1回長崎県献血感謝の集い」の開催
〃 年11月	「第1回長崎県献血推進キャンペーン」の開催
14年 4月	長崎・佐世保両センターの運営一体化、佐世保赤十字血液センターを 長崎県佐世保赤十字血液センターへ改称
〃 年 7月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」公布
15年 7月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」施行
17年 2月	国内発の変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者の発生
〃 4月	長崎県献血推進本部設置
18年10月	献血者健康被害救済制度の開始
20年 3月	九州各県血液センター（沖縄県を除く。）の製剤業務を日本赤十字社九州血液 センターに集約
21年 7月	第45回献血運動推進全国大会開催
23年 4月	採血基準の変更
24年 4月	九州ブロック血液センターの新設 長崎県佐世保赤十字血液センターを長崎県赤十字血液センター佐世保出張所へ 組織改正
〃 11月	献血者延べ400万人突破
26年 3月	献血ルーム「西海」が新築、移転
〃 11月	長崎県献血50周年記念式典
27年 4月	血液センター母体における採血業務を休止
28年 3月	島原地区一部を除き、医療機関への血液製剤の委託配送を終了
29年 4月	長崎県内全ての血液製剤の委託配送を終了し、医療機関への直接配送を開始
31年 3月	県内備蓄医療機関との備蓄契約を解消
令和2年9月	採血基準の改定（体温、血圧、脈拍の項目追加）、問診の強化（新型コロナウイルス感染症対策）
3年 8月	献血者延べ450万人突破
5年 3月	（照射）赤血球液-LR「日赤」の有効期間が21日間から28日間に変更

2. 献血推進組織

業 務	機 関
普及・啓発	○ 県（薬務行政室） ・長崎県献血推進協議会（委員：28人＋幹事1人） 長崎県献血推進協議会運営要綱 ○ 保健所 ・保健所地区献血担当者会議（仮称：名称は各保健所長に委ねられる） ○ 市町 ・市町献血協力会（委員：市町の判断に委ねられる） ○ 日本赤十字社長崎県支部 ○ 血液センター（長崎、佐世保）
採血業務	○ 長崎県赤十字血液センター 管轄区域：長崎市 西彼（長与町・時津町）・県央（旧大村保健所管内を除く）・県南・五島・対馬の保健所区域 管内人口：759,940人（R7.3.1現在 県統計課調べ） 採血機能：献血ルーム「はまのまち」…9ベッド 採血バス…3台（延べ12ベッド） ○ 長崎県赤十字血液センター佐世保出張所 管轄区域：佐世保市 西彼（西海市）・県央（旧諫早保健所管内を除く）・県北・上五島・壱岐の保健所区域 管内人口：484,687人（R7.3.1現在 県統計課調べ） 採血機能：献血ルーム「西海」…9ベッド 採血バス…2台（延べ8ベッド）
製剤業務	九州各県血液センター（沖縄県を除く）の製剤業務を福岡県久留米市の集約施設に集約化（平成20年4月）（その後平成31年3月に沖縄製造所は閉所）
供給業務	○ 長崎県赤十字血液センター ・県内医療機関へ直接供給（直配）
使用適正化	○ 県（薬務行政室）及び長崎県赤十字血液センター ・合同輸血療法委員会及び輸血研修会の実施

3. 献血及び供給状況

(1) 献血者数及び献血量の年度別推移

年 度	県人口 (人)	(人)	献 血 者 数				献 血 量		献 血 率 (%)
			前年 度比 (%)	200mL	400mL	血 漿	血 小 板	(L)	
6	1,244,627	53,113	97.0	478	35,112	11,922	5,601	24,463	98.7
5	1,260,748	54,740	100.7	952	36,736	11,059	5,993	24,794	100.2
4	1,276,619	54,373	99.4	873	37,518	10,168	5,814	24,730	115.9
3	1,290,992	54,697	99.5	1,013	37,353	10,231	6,096	21,339	99.0
2	1,305,650	54,947	103.3	884	37,510	11,211	5,342	21,544	103.7

※平成18年度以降の献血量は換算量とする。

※県人口は各年度3月1日現在（県統計課調べ）

※献血量は、令和元年度から計算式を変更。

(2) 令和6年度受け入れ施設別献血者数

年度	献 血 方 法	受 入 施 設				合 計
		センター母 体	献血ルーム	献血バス	出張採血	
6	200mL		280	198		478
	400mL		8,034	27,078		35,112
	血漿		11,922	0		11,922
	血小板		5,601	0		5,601
	計		25,837	27,276		53,113
5	200mL		505	447		952
	400mL		7,453	29,283		36,736
	血漿		11,059	0		11,059
	血小板		5,993	0		5,993
	計		25,010	29,730		54,740
4	200mL		445	428		873
	400mL		7,422	30,096		37,518
	血漿		10,168	0		10,168
	血小板		5,814	0		5,814
	計		23,849	30,524		54,373

受入施設別献血者割合 (%)

	R6	R5	R4
血液センター母体	0	0	0
献血ルーム	48.6	45.7	43.9
献血バス	51.4	54.3	56.1
出張採血	0	0	0

献血方法別献血者割合 (%)

	R6	R5	R4
200mL	0.9	1.7	1.6
400mL	66.1	67.1	69.0
血漿	22.4	20.2	18.7
血小板	10.5	10.9	10.7

※小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100にならない。

(3)令和6年度性別献血者数

献血方法						
	男 (人)	方法割合(%)	男性割合(%)	女 (人)	方法割合(%)	女性割合(%)
200mL	80	0.2	16.7	398	3.2	83.3
400mL	26,969	66.5	76.8	8,143	64.8	23.2
血 漿	8,330	20.5	69.9	3,592	28.6	30.1
血 小 板	5,161	12.7	92.1	440	3.5	7.9
計	40,540		76.3	12,573		23.7

※小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100にならない。

(4)令和6年度年齢別献血者数

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	計
200mL	203	99	59	33	46	38	478
400mL	1,325	4,165	5,457	8,527	10,396	5,242	35,112
血 漿	112	1,017	1,481	2,763	4,246	2,303	11,922
血 小 板	23	376	790	1,723	2,013	676	5,601
計	1,885	6,335	8,555	13,587	16,701	8,259	53,113

(5)令和6年度職業別献血者数

	公 務 員	会 社 員	学 生	そ の 他	計
200mL	28	145	214	91	478
400mL	9,358	17,037	1,900	6,817	35,112
血 漿	3,171	5,471	299	2,981	11,922
血 小 板	1,583	2,987	80	951	5,601
計	14,140	25,640	2,493	10,840	53,113

(6)高校生献血の推移（県内）

区 分 / 年 度		R6	R5	R4	R3	R2
校 内	学校数	13 校	15 校	11 校	12 校	22 校
	献血者数	401 人	440 人	431 人	474 人	706 人
校 外	学校数	52 校	55 校	63 校	57 校	63 校
	献血者数	304 人	325 人	373 人	383 人	403 人
合 計	献血者数	705 人	765 人	804 人	857 人	1,109 人
	全献血者に対する比	1.3 %	1.4 %	1.5 %	1.6 %	2.4 %

(7)全血・成分献血登録者数

(令和7年3月31日現在)

型	A型	B型	O型	A B型	合計
R h (+)	11,351	5,962	8,329	3,109	28,751
R h (-)	110	72	84	48	314
小計	11,461	6,034	8,413	3,157	29,065

(8)血液製剤の種類別供給状況

品 名				年 度		R 6	所 属 別		R5	R4	R3	R2
							長 崎 県	佐 世 保				
血 液 製 成 分 製 剤	赤 血 球 製 剤	赤血球液	1 単位	313	277	36	285	272	276	252		
			2 単位	39,785	28,677	11,108	39,447	38,959	38,930	38,724		
		解凍赤血球液	1 単位	0	0	0	0	0	0	0		
			2 単位	0	0	0	0	1	0	0		
		洗浄赤血球 浮遊液	1 単位	50	50	0	41	20	35	41		
			2 単位	41	41	0	79	74	79	104		
		白血球除去 人赤血球浮遊液	1 単位	0	0	0	0	0	0	0		
			2 単位	0	0	0	0	0	0	0		
		その他赤血球 製剤	1 単位	0	0	0	0	0	0	0		
			2 単位	1	1	0	0	0	0	0		
		剤	計(本数)			40,190	29,046	11,144	39,852	39,326	39,323	39,12
			計(単位)			80,017	57,765	22,252	79,378	78,360	78,335	77,949
			割 合			36.4%	35.0%	40.6%	36.7%	36.8%	38.3%	37.5%
		血 小 板 製 剤	濃厚血小板	1 単位	0	0	0	0	0	0	0	
	2 単位			0	0	0	0	0	0	0		
	5 単位			86	85	1	174	224	216	212		
	10 単位			11,379	8,629	2750	11,221	11,017	10,259	10,415		
	15 単位			0	0	0	1	1	0	0		
	20 単位			0	0	0	0	0	0	0		
	計(本数)			11,465	8,714	2,751	11,396	11,242	10,475	10,627		
	計(単位)			114,220	86,715	27,505	113,095	111,305	103,670	105,210		
	割 合			51.9%	52.5%	50.2%	52.3%	52.3%	50.6%	50.6%		
	血 漿 製 剤		新鮮凍結人血漿	120ml	40	38	2	52	32	54	74	
		240ml		1,695	736	959	1,891	1,669	1,767	2,153		
		480ml		5,563	4,776	787	5,032	4,982	4,777	5,095		
		計(本数)			7,298	5,550	1,748	6,975	6,683	6,598	7,322	
		計(単位)			25,682	20,614	5,068	23,962	23,298	22,696	24,760	
		割 合			11.7%	12.5%	9.2%	11.1%	10.9%	11.1%	10.6%	
供 給 総 本 数				58,953	43,310	15,643	58,223	57,251	56,396	57,069		
総 供 給 単 位 数				219,919	165,094	54,825	216,435	212,963	204,701	207,915		

注

単位数等の考え方

赤血球製剤：200mL 献血由来の製剤は 1 単位、400mL 献血由来は 2 単位

血小板製剤：10 単位製剤を基本単位（容量 200mL、2×10¹¹ 個の血小板を含む）とし、単位ごとに容量と血小板量が調整される。

血漿製剤：200mL 献血由来は 120mL、400mL 献血由来は 240mL、成分由来は 480mL

単位換算は各々 1、2、4 単位として算出

4. 啓発活動

(1) 令和6年度会議及び行事の実施状況

年月日	会議・行事	開催場所	出席者等	主たる内容等
6年7月29日 6年7月29日 6年6月5日 6年7月31日 6年5月28日 6年5月30日 6年4月23日 6年6月19日	西彼保健所地区献血担当者連絡会議 県央保健所地区 // 県南保健所地区献血担当者会議 県北保健所地区献血担当者会議 五島保健所地区 // 上五島保健所地区 // 対馬保健所地区献血担当者等連絡会議 壱岐保健所地区献血推進連絡	西彼保健所 県央保健所 県南保健所 県北保健所 五島保健所 上五島保健所 対馬保健所 壱岐保健所		
6年4月18日 6年5月7, 8日	長崎県高等学校長協会 長崎県高等学校及び特別支援学校教頭・副校長会	長崎市		献血事業協力要請
6年7月12日	第1回長崎県献血推進協議会計画策定部会	長崎市		献血確保目標量(案)の検討
6年7月1日 ～7月31日	愛の血液助け合い運動月間	全県		ポスター配布、チラシ・ウチワを大学、専門学校、高等学校等に配布
6年7月13 ～15日 6年7月14日	献血サマーイベント 「あつかばってん献血ば！2024」 「サマー献血キャンペーン」	長崎市 佐世保市		長崎学生献血推進ボランティア連盟メンバー、佐世保学生献血推進協議会等による呼びかけ等を実施。
6年12月 13日～15日 14日～15日	全国学生クリスマス献血キャンペーン	献血ルーム 「西海」、 「はまのまち」		学生ボランティアメンバーが主体となり、献血ルームの飾りつけやサンタクロースの衣装や着ぐるみを着用し、献血の呼びかけ、記念品の進呈を実施。
7年1月17日	第2回長崎県献血推進協議会計画策定部会	長崎市		令和7年度長崎県献血推進計画(案)について検討
7年2月3日	令和6年度市町献血・骨髄事業担当課長等会議	長崎市		1.血液事業関係 2.骨髄ドナー推進事業関係
7年1月1日 ～2月28日	「はたちの献血」キャンペーン	全県		「はたちの献血」キャンペーンポスターの掲示、啓発資材の配布等
7年2月10日	第73回長崎県献血推進協議会	長崎市		令和7年度長崎県献血推進計画(案)について協議等
7年3月22日	長崎県輸血研修会・血液製剤使用適正化セミナー	集合・オンライン開催		県内の医療機関における血液製剤使用適正化の取り組み等について講演

(2)各市町における令和6年度啓発運動実施結果

市町名	事業実績
長崎市	○愛の血液助け合い運動 ・広報ながさき7月号に掲載 ・市内高等学校等（高校23校、専門学校6校）を訪問し、ポスター・うちの配布による献血への協力を依頼（7月） ・献血啓発用ポスター、うちわを関係機関50カ所に配布（7月） ・献血啓発用ポスターを庁内掲示（7月） ・献血ルーム「はまのまち」でのキャンペーンについてホームページへ掲載 ・長崎市LINEで配信 ○「はたちの献血」キャンペーン ・「はたちの献血」キャンペーンポスター・マスクを関係機関、専門学校に配布予定 ・啓発ポスターを庁内掲示予定 ・広報ながさき1月号・ホームページへ掲載（1月～2月） ○献血実施の協力等 ・献血車による市職員献血：市役所（R7.1.6現在5回）地域センター（R7.1.6現在2回）合計7回実施 ・献血日の数日前に、ポスターの庁内掲示及びメールでの協力を依頼 ・献血日当日、職員掲示板（午前・午後）、庁内放送2回、庁内での声掛けでの協力依頼 ○市職員に成分献血名簿への登録を依頼（R6.9.25現在109人登録） ○献血推進協議会の実施状況 別紙2のとおり ○その他 ・血液不足に伴う呼びかけを職員掲示板に掲載 ・周辺施設での献血予定のポスターやキャンペーンポスターを庁舎掲示 ・献血ルーム「はまのまち」でのキャンペーンについてホームページに掲載 ・令和6年度長崎県献血推進CMコンテスト作品募集についてホームページへ掲載
佐世保市	○愛の血液助け合い運動 ・市関係施設へのポスターの掲示、チラシ、うちの配布による広報 ・市ホームページ・SNS・広報させば10月号への掲載 ○はたちの献血キャンペーン ・市関係施設へのポスターの掲示、マスクの配布による広報 ・市ホームページ・SNS・広報させば1月号への掲載 ・成人式典会場にマスクの設置依頼 ・市役所及び保健所内の掲示板にて献血キャンペーンの広報（1/8～2/28） ○献血実施の協力等 ・市関係機関（本庁、港湾合同庁舎等）での献血実施（回答日現在7回）への協力 ・市役所における献血時（合計5回）に、ポスターの掲示、市ホームページ掲載、庁舎内全館放送による周知 ・献血不足時、市職員へイントラネットでの緊急の協力依頼 ○佐世保市献血推進協力会の開催（令和6年12月17日） ○その他 ・献血啓発用ポスター等の庁舎内での掲示・設置 ・献血ルーム西海での献血者確保キャンペーン実施に伴う市ホームページ等への掲載 ・献血ルーム西海と楽市楽座させば五番街店がコラボし開催した献血に関するキャンペーンについてホームページ等への掲載。
西海市	○愛の血液助け合い運動 ・西海市内の公共施設へポスター掲示 ・広報紙への掲載（7月号） ○はたちの献血キャンペーン ・広報紙への掲載（1月号） ・成人式の配布物に献血勸奨用マスク同封 ・公共施設へポスター掲示 ○献血実施の協力等 ・献血車の活動日時を防災行政無線で周知（活動前日・当日） ・庁舎内職員へパソコンによる周知

市町名	事業実績
	・市役所・総合支所等公共施設へポスター掲示 ・献血時の粗品（ティッシュ１箱）配布 ・ホームページへの掲載
長与町	○愛の血液助け合い運動 ・庁舎内におけるポスター掲示とチラシ配布 ・町広報誌への掲載 ○はたちの献血キャンペーン ・庁舎及び公民館等でのポスター掲示 ・成人式でのチラシ及びマスク配布 ○献血実施の協力等 ・ホームページへの掲載 ・庁舎内での献血実施協力（４/１７、７/４、１０/６、１/５） ○その他 ・令和３年度より骨髄等移植ドナー支援事業開始（現状実績なし）
時津町	○愛の血液助け合い運動 ・庁舎内におけるポスター掲示とチラシ配布 ・町内商業施設等で献血を実施（７/７、７/１１、７/１９、７/２１） ○はたちの献血キャンペーン ・新成人の方への献血勧奨用マスク送付 ○献血実施の協力等 ・庁舎内での献血実施協力（計４回） ・町内放送による広報 ・献血実施の周辺施設に献血啓発ポスターの掲示 ・献血協力者への記念品贈呈 ・ホームページへの掲載
諫早市	○愛の血液助け合い運動 ・懸垂幕等の設置による広報活動 ・広報誌による広報活動 ・ポスターの掲示、啓発用チラシの配布 ・エフエム諫早への放送依頼 ・諫早市職員へのメール配信（献血実施日等） ○はたちの献血キャンペーン ・成人式においてマスクの配布 ・ポスターの掲示 ○献血実施の協力等 ・献血時にＰＲ用粗品を配布（通年） ・（市役所献血）職員へのメール配信、庁内放送での呼びかけ ・エフエム諫早への放送依頼 ・市ホームページへの掲載 ・歳末街頭献血呼びかけ（１２/２５（水）ＪＡながさき県央本店） ○その他 - 献血推進団体育成事業 ・献血推進協議会から献血推進協力団体（１団体）への感謝状贈呈（１１月実施） ・献血推進協力団体への事業所訪問５箇所（１１～１２月実施）
大村市	○愛の血液助け合い運動 ・市役所及び各公共施設にポスター掲示とチラシを配布 ・市内で献血を実施 ・市ホームページで実施日程等を周知 ○はたちの献血キャンペーン ・市役所及び各公共施設にポスター掲示 ・市内で献血の実施 ・市ホームページで実施日程等を周知 ・成人式で啓発用チラシ・マスクの配布 ○献血実施の協力等 ・市ホームページで実施日程等を周知 ・大村ライオンズクラブ３クラブ共催の献血（年３回）時における広報活動 ・市役所本庁での献血実施（４/１６、６/１８、９/１０、１２/１２、２/１２（全５回） - 庁舎内へポスター掲示、各課へチラシ配布、当日は庁内放送及び庁内インフ

市町名	事業実績
	オメーションによる協力依頼
東 彼 杵 町	○愛の血液助け合い運動 ・広報誌に掲載 ・献血の実施と NBC データ放送、ホームページ掲載 ○はたちの献血キャンペーン ・役場、教育委員会、道の駅案内所にポスター掲示 ・チラシ・マスクを成人式資料に同封 ○献血実施の協力等 ・広報誌、ホームページ、職員配信システムロゴチャットによる広報活動（年3回） ・役場本庁、支所、実施場所へのポスター掲示・関係団体への案内状送付 ・協力者へ記念品贈呈、うちわ配布 ・役場職員のよか desk 掲示板に掲載し予約表での予約受付を行った
川 棚 町	○愛の血液助け合い運動 ・広報誌による広報活動 ・庁舎内ポスター掲示 ・うちわを配布 ○はたちの献血キャンペーン ・成人式において啓発用チラシを配布 ・会場にポスター掲示 ○献血実施の協力等 ・町広報誌、ホームページへ掲載 ・献血会場におけるポスター掲示 ・献血協力推進委員への協力依頼 ・町職員用掲示板での呼びかけ ・不採血者を含む献血協力者への記念品贈呈
波 佐 見 町	○愛の血液助け合い運動 ・広報誌による広報活動 ・ポスターの掲示 ・町内献血の実施 ○はたちの献血キャンペーン ・町ホームページに掲載 ・町内献血の実施（1/3） ・成人式において啓発用チラシ、マスクを配布 ○献血実施の協力等 ・広報誌、ホームページや町公式 LINE で献血日程を掲載 ・町内放送による広報 ・町内公共施設に献血啓発ポスターの掲示 ・献血協力者（不採血者含む）への記念品贈呈 ・町職員向け掲示板での啓発、庁内放送による呼びかけ ・献血協力団体へ献血実施案内
島 原 市	○愛の血液助け合い運動 ・ホームページによる広報活動 ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・市内献血の実施 ・令和5年度啓発用献血推進 CM コンテスト入賞作品を市庁舎、イオン島原店内『しまばらん窓口 とるっと』において放送（放送期間…8月1日～31日） ○はたちの献血キャンペーン ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・二十歳の集い会場に啓発用チラシ・マスクの設置 ○献血実施の協力等 ・献血日程のホームページへの掲載 ・血液センター作成のポスター掲示、チラシ配布 ・（市役所献血）市職員へ電子掲示板、庁内放送による呼びかけ

市町名	事業実績
雲仙市	○愛の血液助け合い運動 ・広報紙、ホームページ、デジタルサイネージによる広報活動 ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・市内献血の実施 ○はたちの献血キャンペーン ・ホームページによる広報活動 ・成人式会場にはたちの献血キャンペーン用のマスクの設置 ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ○献血実施の協力等 ・毎月実施日程（公表可能な会場のみ）をホームページ、広報紙に掲載 ・血液センターからの広告物の掲示（市役所・各総合支所） ・雲仙市役所での庁舎内放送、市職員へのイントラネットによる呼びかけ ・防災無線による市民への周知 ・記念品贈呈 ○その他 ・献血の依頼書による啓発（各総合支所長宛） ・市のホームページに 献血 web 会員サービス「ラブラッド」へのリンク
南島原市	○愛の血液助け合い運動 ・市庁舎、公民館、保健センター、市商工会議所に啓発ポスターの掲示 ・市内献血の実施 ・市広報誌で周知 ○はたちの献血キャンペーン ・市庁舎、保健センターに啓発ポスターの掲示 ・市広報誌による広報活動 ・二十歳のつどいにおいて啓発リーフレットの配布 ○献血実施の協力等 ・市内（市庁舎、保健センター、事業所）での採血者へ記念品の贈呈 ・実施当日、防災無線を利用した市民への呼びかけ ・市職員への電子掲示板による呼びかけ ○その他 ・献血功労者（50回・30回到達者）への感謝状・記念品の贈呈
平戸市	○愛の血液助け合い運動 ・公共施設（市庁舎、各支所出張所等）へのポスターの掲示 ・市役所総合窓口、集団健診会場において啓発用うちわの配布 ○はたちの献血キャンペーン ・成人式においてチラシ・マスクの配布（1月） ・ポスターの掲示 ○献血実施の協力等 ・市広報掲載（実施月） ・献血当日に行政防災無線による放送（随時） ・市職員へ電子掲示板にて献血依頼、チラシ配布
松浦市	○愛の血液助け合い運動 ・市庁舎、支所、出張所、松浦高校におけるポスターの掲示、チラシ配布 ・水軍まつり会場内でのチラシ配布 ・松浦高校生徒にうちわを配布 ○はたちの献血キャンペーン ・ポスターを市役所、支所、公民館等に掲示（期間は施設ごとに任意） ・はたちの集い（成人式）会場でマスクの配布 ○献血実施の協力等 ・献血実施2～3週間前に、当該事業所へ協力依頼とポスターの掲示 ・市役所、支所で実施の場合：庁舎内放送、市職員への電子掲示板による呼びかけ
佐々町	○愛の血液助け合い運動 ・広報誌による広報活動 ・公共施設（役場、健康相談センター）におけるポスターの掲示、パンフレット配布 ○はたちの献血キャンペーン ・公共施設（役場、健康相談センター）におけるポスターの掲示 ・成人式においてチラシ・マスクを配布

市町名	事業実績
	○献血実施の協力等 ・事業所にポスター掲示と協力依頼 ・広報誌への日程掲載 ・町職員への電子掲示板による呼びかけ
五島市	○愛の血液助け合い運動 ・本庁、支所、出張所、保健センターへのポスター掲示 ○はたちの献血キャンペーン ・成人式出席者へはたちの献血マスク配布 ○献血実施の協力等 ・広報紙（6、10、1月）、五島市ホームページ、デジタルサイネージによる周知 ・協力団体へのポスター、チラシ配布 ・本庁、支所、出張所、保健センターへのポスター掲示 ・市職員への協力依頼
小値賀町	○愛の血液助け合い運動 ・ポスターの掲示（公共施設） ○はたちの献血キャンペーン ・成人式会場・庁舎内へポスターの掲示 ○献血実施の協力等 ・巡回献血実施前に、各世帯・職場・団体等に献血への協力依頼チラシの配布 ・町職員向けにグループウェアによる献血協力依頼
新上五島町	○愛の血液助け合い運動 ・本庁健康保険課、各支所でポスターを掲示 ○献血実施の協力等 ・町内放送、町公式 HP・LINE にて周知案内、ポスター掲示 ・職員用電子掲示板、町公式 HP によるラブラッド登録推進
壱岐市	○愛の血液助け合い運動 ・公共施設におけるポスターの掲示、チラシ配布 ・市内献血の実施と協力呼びかけの実施 ○はたちの献血キャンペーン ・ポスター掲示による広報活動 ・二十歳のつどいにおいてチラシの配布 ○献血実施の協力等 ・ケーブルテレビ、行政無線、広報紙、壱岐市ホームページで巡回献血実施の周知（7月、1月） ・壱岐市 LINE での巡回献血実施の周知（7月、1月） ・市役所職員には Slack での巡回献血実施の周知（7月、1月） ・市内全域、献血協力団体、協力事業者への協力依頼（6月、12月） ○その他 ・啓発の目的で献血の様子をケーブルテレビで放映
対馬市	○愛の血液助け合い運動 ・広報紙による広報活動 ・市関係施設に啓発用ポスターの掲示、啓発用チラシの配布 ・ケーブルテレビを利用した周知・啓発 ○はたちの献血キャンペーン ・広報紙による広報活動 ・市関係施設に啓発用ポスター掲示 ・成人式会場にはたちの献血ポスターの掲示 ・成人式出席者へはたちの献血マスクの配布 ・ケーブルテレビを利用した周知・啓発 ○献血実施の協力等 ・広報紙による広報活動 ・ポスター掲示（市関係施設・献血会場・スーパー、ガソリンスタンド等） ・ケーブルテレビを活用した周知 ・献血日の2日前から市内全域防災無線放送 ・市役所献血日は庁舎内放送を実施 ・対馬市 LINE での周知

(3)令和6年度長崎県献血功労者表彰式について

例年、県、日本赤十字社長崎県支部、長崎県赤十字血液センター及び長崎県献血推進協議会の主催で7月30日に開催。

表彰の対象となった個人については、感謝状を郵送し、団体に対しては、少人数で団体を訪問し、これまでの献血推進功労に感謝の意を表した。

(受賞者)

			長 崎 県 の 受 賞 者 数		
厚生労働大臣	表 彰 状		団 体	2	
			個 人	—	
	感 謝 状		団 体	9	
			個 人	—	
知事感謝状	献 血 功 労		団 体	—	
			個 人	—	
	献 血 協 力	団 体		4	
		個 人	献血回数 6 0 0 回 以上		2
			献血回数 5 0 0 回 以上		3
			献血回数 4 0 0 回 以上		3
			献血回数 3 0 0 回 以上		13
			献血回数 2 0 0 回 以上		26
			献血回数 1 0 0 回 以上		88
日本赤十字社	社 長 感 謝 状		団 体	1	
			個 人	—	
	金 色 有 功 章		団 体	4	
			個 人	—	
	銀 色 有 功 章		団 体	8	
			個 人	—	
日本赤十字社長崎県支部感謝状			団 体	12	
			個 人	2	

(4)令和6年度献血セミナーによる若年層への啓発（通年）

対象者区分	大学生	専門学生	高校生	中学生	小学生	その他	合計
開催回数	15	1	5	0	0	4	25
人数	2128	50	249	0	0	73	2500

5. 令和7年度献血計画

(1) 献血目標（県全体）（人口：1,250,705人）

200mL献血	314人
400mL献血	36,000人
血漿成分献血	11,294人
血小板成分献血	5,596人
合 計	53,204人（人口比：4.3%）
献 血 量	24,080L

（献血目標内訳）

	① 市町 （長崎市、佐世保市を除く）	②長崎市	② 佐世保市
人口	639,139人	388,490人	230,226人
人口比	2.8%	5.7%	5.7%
合計	18,077人	22,064人	13,063人
200mL献血	156人	99人	59人
400mL献血	17,921人	11,356人	6,723人
血漿成分献血	－	7,094人	4,200人
血小板成分献血	－	3,515人	2,081人

※ 人口は令和6年10月1日現在の推定人口（県統計課調べ）

(2) 令和7年度保健所別献血目標

	献血可能 人口	200mL 献 血	400mL 献 血	血 漿 成分献血	血小板 成分献血	計	献血量
長 崎 県	人 648,438	人 314	人 36,000	人 11,294	人 5,596	人 53,204	L 24,080
長 崎 市	204,554	99	11,356	7,094	3,515	22,064	10,603
佐 世 保 市	121,095	59	6,723	4,200	2,081	13,063	6,277
西彼保健所	49,221	24	2,733			2,757	1,097
県央保健所	143,311	70	7,956			8,026	3,196
県南保健所	56,529	27	3,138			3,165	1,262
県北保健所	28,447	14	1,580			1,594	635
五島保健所	14,642	7	813			820	327
上五島保健所	7,794	3	433			436	174
壱岐保健所	10,593	5	588			593	236
対馬保健所	12,252	6	680			686	273

※ 献血可能人口とは16歳から64歳までの人口で、令和6年10月1日現在の推定人口（県統計課調べ）

6. 造血幹細胞移植推進事業

(1) 経 過

昭和 62 年 12 月	「全国骨髓バンクを進める会」(ボランティア団体)発足
平成 03 年 12 月	財団法人骨髓移植推進財団(日本骨髓バンク)の設立許可 長崎県赤十字血液センター、佐世保赤十字血液センター内に 骨髓データセンターを設置
平成 04 年 01 月 06 月 10 月	骨髓提供希望者登録受付、H L A 検査を開始 日本骨髓バンクが患者登録の受付開始 「骨髓バンク推進月間」制定(12 月)
平成 05 年 01 月	日本骨髓バンクによる第 1 例目の非血縁者間骨髓移植実施
平成 06 年 10 月	九州骨髓バンク推進連絡会議長崎支部(現:長崎県骨髓バン ク推進連絡会議)発足全国の保健所でドナー登録受付開始
平成 07 年 04 月	長崎県骨髓提供希望者登録推進事業実施要領の策定 県下 2 保健所(島原、松浦)で登録者受付開始
平成 10 年 08 月 10 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 10 万人突破 県下 6 保健所(県南、県北、五島、上五島、壱岐、対馬)で登録者 受付開始
平成 12 年度～	休日における骨髓ドナー集団登録会実施 (長崎市・佐世保市)
平成 14 年 02 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 15 万人突破
平成 14 年度～	献血併行型骨髓ドナー登録会実施(長崎県庁)
平成 16 年 11 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 20 万人突破
平成 17 年 03 月	骨髓ドナー登録要件変更
平成 18 年 06 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 25 万人突破
平成 20 年 01 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 30 万人突破
平成 21 年 03 月	県内のドナー登録者目標 3,259 人突破
平成 21 年度～	離島地区における献血併行型ドナー登録会実施
平成 23 年 03 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 40 万人突破
平成 24 年 09 月	「移植に用いる造血幹細胞の適正な提供の推進に関する法律」 が成立、公布
平成 25 年 10 月	財団法人骨髓移植推進財団が「公益財団法人日本骨髓バンク」 に名称変更
平成 26 年 01 月	「移植に用いる造血幹細胞の適正な提供の推進に関する法律」 が施行
令和 3 年 04 月	長崎県骨髓等移植ドナー支援市町補助事業開始

(2) 骨髄提供希望者及び移植希望者登録状況 (R7.3 末現在)

		全 国	長 崎 県
骨髄提供希望者		562,452 人	7,188 人
骨髄移植希望者 (海外含む)	累計	70,949 人	463 人
	現在	1,723 人	6 人

(3) 令和 6 年度「骨髄バンク推進月間」実施結果

① テレビ、ラジオ、新聞雑誌等による広報について

・ テレビ、ラジオ番組

放送年月日	放送時間	放送局名	番組名
令和 6 年 9 月 30 日～	毎週月～木 (18:49～ 18:53) 毎週金 (16:55～ 16:59)	FM 長崎	とどける県ながさき
令和 6 年 10 月 3 日	12:05～12:10	FM しまばら	健康ガイド
令和 6 年 10 月	随時	対馬市 CATV	官公庁からのお知らせ(文字広告)

・ 新聞雑誌等

掲載年月日	新聞雑誌等名	主な掲載内容
令和 6 年 9 月 27 日	ナイスいさはや	骨髄バンク推進月間について
令和 6 年 9 月 30 日	マンボウ	骨髄バンク推進月間について
令和 6 年 10 月 1 日	広報させば	骨髄バンク推進月間
令和 6 年 10 月 3 日	長崎新聞「県からのお知らせ」	骨髄バンク推進月間について
令和 6 年 10 月	つたえる県ながさき	骨髄バンク推進月間について
令和 6 年 10 月	広報おおむら 10 月号	骨髄バンク推進月間について
令和 6 年 10 月	広報うんぜん 10 月号	骨髄バンク推進月間について
令和 6 年 10 月	南島原 広報誌	骨髄バンク推進月間について
令和 6 年 10 月	広報ひらど 10 月号	骨髄バンク推進月間のお知らせ
令和 6 年 10 月	広報さざ	骨髄バンク推進月間、ドナー登録について
令和 6 年 10 月	広報つしま	10 月は「骨髄バンク推進月間」です。
令和 6 年 10 月	広報ながさき 10 月号	骨髄バンク推進月間

② ポスター、パンフレット等による広報について

種類	作成元	枚数	配布先
ポケットティッシュ	長崎県	5,497	住民、献血併行型骨髄ドナー登録会、県機関、保健所、医療機関、各市町関係庁舎等
ポスター	骨髄バンク	383	県機関、保健所、医療機関、各市町関係庁舎、図書館等
リーフレット (ギフトオブライフ)	骨髄バンク	2,751	住民、県機関、保健所、医療機関、各市町関係庁舎等
パンフレット (チャンス)	骨髄バンク	1,941	住民、県機関、保健所、医療機関、各市町関係庁舎等

③ その他特記事項

- ・ ホームページ掲載による骨髄バンクの周知（各市町、県立保健所、薬務行政室）。
- ・ 県立８保健所において、来所者に啓発するとともに保健所主催の各種研修会や地域の催し物を活用し、学生や住民、関係者へリーフレット等啓発資材を配布。
- ・ 市町において、庁舎、支所等にポスター掲示、窓口にパンフレット等を設置、配布。
- ・ 企業へのドナー休暇制度導入の依頼。

(4) 長崎県骨髄等移植ドナー支援市町補助事業

① 背景

９割以上の患者に適合するドナーが見つかるにも関わらず、移植に至る割合は６割未満ドナーが骨髄を提供するためには、約１０日の休暇が必要であり、経済的負担等は大きい。安心して骨髄を提供することができる環境整備は不可欠である。

② 長崎県骨髄等移植ドナー支援市町補助事業補助金の創設（令和３年４月開始）

骨髄ドナーの休業等による経済的負担を軽減するため、骨髄ドナーに対して助成を行う市町の事業を補助対象とした補助金を創設。

・ 補助対象経費

- １）健康診断又は自己血の採血のための通院、入院
- ２）骨髄等の採取のための入院
- ３）その他骨髄バンク又は医療機関が必要と認める通院、入院または面談

・ 基準額

骨髄ドナー１人あたり、１日につき２万円とし、１回の提供に対し７日間を上限とする。

・ 補助率

２分の１以内

(5) 骨髄ドナー登録年度別新規登録者数等

年度	～ H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
保健所	113	19	35	27	23	10	13	6	9	8	7
血液センター（合計）	1,629	94	225	202	183	209	111	108	106	71	60
（内訳① 長崎センター）	1,110	67	122	120	108	125	74	67	65	47	33
（内訳② 佐世保出張所）	519	27	103	82	75	84	37	41	41	24	27
休日ドナー登録	277	69	106	111	145	91	123	33	18	15	3
献血併行型	8	18	25	76	165	145	424	759	1,113	825	603
献血バス			5	14	12	22	21	13	10	3	7
合 計	2,026	200	396	430	528	477	692	919	1,256	922	680
累 計		2,226	2,622	3,052	3,580	4,057	4,749	5,668	6,924	7,846	8,526
実登録者数		1,763	2,087	2,444	2,891	3,281	3,842	4,593	5,645	6,345	6,750

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
保健所	2	4	5	3	10	8	2	8	5	4	6
血液センター（合計）	32	41	52	40	114	71	46	59	42	52	45
（内訳① 長崎センター）	21	21	30	27	74	45	29	36	27	40	31
（内訳② 佐世保出張所）	11	20	22	13	40	26	17	23	15	12	14
休日ドナー登録	2	3	9	7	4	40	0	0	0	0	0
献血併行型	478	408	426	271	220	213	77	157	292	291	289
献血バス	1	5	4	5	14	14	4	6	5	5	3
合 計	515	461	496	326	362	346	129	230	344	352	343
累 計	9,041	9,502	9,998	10,324	10,686	11,032	11,161	11,391	11,735	12,087	12,430
実登録者数	6,955	7,114	7,305	7,362	7,420	7,404	7,206	7,149	7,152	7,169	7,188

※注1. 合計・累計は、県下骨髄バンクデータセンターで実施された検査の結果、新規に登録された者の合計・累計を示す。

2. 実登録者数とは、新規に登録された者の累計のうち、年齢超過などによる登録を取り消された者を差し引いた登録者数（日本骨髄バンク「MONTHLY JMDP」から引用）。

(6) 長崎県内骨髓ドナー登録受付窓口一覧

(令和7年4月1日現在)

受 付 施 設	受付曜日・時間
献血ルーム「はまのまち」 〒850-0853 長崎市浜町 8-10 TEL 095-824-3332 Fax 095-824-2383	年末年始(12月31日～1月2日)除く毎日 9:30～12:00、13:00～17:00
献血ルーム「西海」 〒857-0872 佐世保市上京町 6-16 TEL 0956-25-2440 Fax 0956-23-7220	年末年始(12月31日～1月2日)及び 毎週火曜日を除く毎日 9:30～12:00、13:00～17:00
西彼保健所 〒852-8061 長崎市滑石 1-9-5 TEL 095-856-5059 Fax 095-856-0692	月～木曜日の9:00～17:00 ただし、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く 【事前予約制】 ※即日対応ができない場合もありますので 事前に登録受付希望日について予約が必要となります。
県央保健所 〒854-0081 諫早市栄田町 26-49 TEL 0957-26-3306 Fax 0957-26-9870	
県南保健所 〒855-0043 島原市新田町 347-9 TEL 0957-62-3289 Fax 0957-64-6520	
県北保健所 〒859-4807 平戸市田平町里免 1126-1 TEL 0950-57-3933 Fax 0950-57-3666	
五島保健所 〒853-0007 五島市福江町 7-2 TEL 0959-72-3125 Fax 0959-72-7761	月～木曜日の9:00～17:00 ただし、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く 【事前予約制】 ※登録希望については随時受け付けていますが、採血については、次のとおりとなります。 ① 移動献血車の来島時にあわせて保健所と日程調整のうえ、移動献血車等で別途実施。 ② 保健所と日程調整のうえ、保健所で実施。
上五島保健所 〒857-4211 南松浦郡新上五島町有川郷 2254-17 TEL 0959-42-1121 Fax 0959-42-1124	
壱岐保健所 〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触 620-5 TEL 0920-47-0260 Fax 0920-47-6357	
対馬保健所 〒817-8520 対馬市厳原町宮谷 224 TEL 0920-52-0166 Fax 0920-52-7403	

麻 藥 · 毒 劇 物 関 係

Ⅰ. 麻薬及び向精神薬監視指導

(1) 麻薬取扱者等年次推移

年度	家庭麻薬製造業者	麻薬					覚醒剤		覚醒剤原料		合計
		卸売業者	小売業者	管理者	施用者	研究者	研究者	施用機関	取扱者	研究者	
6	1	31	656	268	3,486	19	7	0	34	2	4,504
5	1	33	660	271	3,553	17	6	1	38	2	4,578
4	1	36	668	264	3,524	19	7	1	40	1	4,561
3	1	38	667	261	3,397	18	5	1	43	1	4,306
2	1	39	662	262	3,433	20	6	1	44	1	4,469

(2) 麻薬取扱者等事務処理状況（令和6年度）

免許種類 種別	家庭麻薬製造業者	麻薬					覚醒剤		覚醒剤原料		けし栽培者	大麻	
		卸売業者	小売業者	管理者	施用者	研究者	研究者	施用機関	取扱者	研究者		研究者	栽培者
免許		1	33	43	292	3	3		8		1	2	1
変更			30	4	558								
再交付					9								
廃止		4	35	34	237	2	1		6			8	
取り下げ													
計		5	98	81	1,096	5	4		14		1	10	1

(3) 麻薬等事故届数

届出種別 年度	破損	蒸発	流出	焼失	喪失	盗取	所在不明	その他	計
6	12		58				3	8	81
5	15		41				4	12	72
4	13		47		1			6	67
3	15		56				1	4	76
2	21		46				8	5	80

(4) 麻薬廃棄届・調剤済麻薬廃棄届件数（令和6年度）

廃棄届出		調剤済麻薬廃棄届	
件数	品目数	件数	品目数
765	1,763	724	2552

(5) 麻薬中毒者（令和6年度）

観察指導対象者	医療麻薬中毒者届出数	
	診断届出数	転帰届出数
0人	0人	0人

(6) 立入検査実施施設数の推移（麻薬）

年度	監視対象 施設数	立入検査 施設数	監視率 (%)	立入検査施設数内訳							
				家庭麻薬 製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般 診療所	歯科 診療所	飼育動物 診療施設	麻薬 研究者
6	1,456	707	48.6		35	424	175	69		4	
5	1,475	768	52.1		51	447	195	69	1	4	
4	1,499	636	42.4	2	56	393	121	59	1	3	1
3	1,506	565	37.5		34	363	100	60		6	2
2	1,507	537	35.6	1	49	350	100	33		2	2

(7) 違反発見施設数の推移（麻薬）

年度	立入検査 施設数	違反発見 施設数	違反率 (%)	違反発見施設数内訳							
				家庭麻薬 製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般 診療所	歯科 診療所	飼育動物 診療施設	麻薬 研究者
6	707	30	4.2			13	7	9		1	
5	768	24	3.1			7	11	6			
4	636	19	3.0			4	8	7			
3	565	10	1.8			1	4	4			1
2	537	10	1.9			3	4	3			

(8) 違反内容及び処分内容の推移（麻薬）

年度	違反 発見 施設数	違反内容									処分		
		自己 施用	中毒者 施用	保管不 備	記録不 備	カルテ 不備	報告・ 届出	譲渡・ 譲受	その他	計	警告・ 注意書	始末書・ 顛末書	説諭
6	30			9	7			4	11	31		12	18
5	24			5	5		3	7	4	24		17	8
4	19			6	3			3	7			9	10
3	10			2	1	1		1	5			7	3
2	10			2	2		1	5				7	3

(9)保健所別監視対象施設数（麻薬）（令和6年度）

区分 保健所	監視対象施設数	監視対象施設数内訳							
		家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療所	麻薬研究者
西彼保健所	107	1	1	44	8	45		7	1
県央保健所	295		8	127	30	116		13	1
県南保健所	117		3	53	16	41	1	3	
県北保健所	49			22	9	17		1	
五島保健所	33		3	16	4	8		2	
上五島保健所	20			12	1	6		1	
壱岐保健所	23			12	4	4		3	
対馬保健所	18		1	7	2	6		2	
本庁	795		15	364	59	306		34	17
合計	1,457	1	31	657	133	549	1	66	19

(10)保健所別立入検査実施施設数（麻薬）（令和6年度）

区分 保健所	監視対象施設数	立入検査実施施設数	監視率（％）	立入検査実施施設数内訳								違反施設数
				家庭麻薬製造者	卸売業	小売業	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	麻薬研究者	
西彼保健所	107	62	57.9		1	42	13	6				2
県央保健所	295	178	60.3		12	96	49	17		4		9
県南保健所	117	113	96.6		1	72	28	12				6
県北保健所	49	50	102.0			24	15	11				
五島保健所	33	38	115.2		3	24	8	3				
上五島保健所	20	25	125.0			20	4	1				
壱岐保健所	23	35	152.2			26	9					
対馬保健所	18	30	166.7		6	19	5					
本庁	795	176	22.1		12	101	44	19				13
合計	1,457	707	48.5	0	35	424	175	69	0	4	0	30

(11)医療用麻薬消費量（数値は麻薬卸売業者から麻薬診療施設等への譲渡報告による）

番号	品名	容器の容量			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
1	アヘン末		5	g	0	0	0	0	0	0
2	アヘン散		25	g	0	0	0	0	0	0
3	アヘンチンキ		25	mL	8	200	5	125	7	175
4	アヘン・トコン散		25	g	0	0	0	0	0	0
5	アヘンアルカロイド塩酸塩		5	g	0	0	0	0	0	0
6	アヘンアルカロイド塩酸塩注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
7	アヘンアルカロイド・アトロピン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
8	弱アヘンアルカロイド・スコパリン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
9	アヘンアルカロイド・スコパリン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
10	モルヒネ塩酸塩水和物		5	g	32	160	30	150	35	175
11	モルヒネ塩酸塩錠	10mgPTP	80	T	61	4,880	59	4,720	46	3,680
12	モルヒネ塩酸塩錠	10mg	100	T	0	0	0	0	0	0
13	パシールカプセル 30mg	30mg	50	Cap	1	50	0	0	0	0
14	パシールカプセル 60mg	60mg	50	Cap	0	0	7	350	0	0
15	パシールカプセル 120mg	120mg	50	Cap	0	0	0	0	0	0
16	モルヒネ塩酸塩注 10mg	1mL×	10	A	633	6,330	517	5,170	675	6,750
17	モルヒネ塩酸塩注 50mg	5mL×	5	A	694	3,470	352	1,760	599	2,995
18	モルヒネ塩酸塩注 50mg	5mL×	10	A	22	220	10	100	0	0
19	モルヒネ塩酸塩注 200mg	5mL×	5	A	55	275	100	500	56	280
20	モルヒネ塩酸塩注 100mg シリンジ	10mL×	5	本	81	405	49	245	36	180
21	ブレイノン注 50mg シリンジ	5mL×	5	本	0	0	0	0	0	0
22	ブレイノン注 100mg シリンジ	10mL×	5	本	0	0	0	0	0	0
23	モルヒネ・アトロピン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
24	アンペック坐剤 10mg	10mg	50	個	202	10,100	184	9,200	134	6,700
25	アンペック坐剤 20mg	20mg	50	個	19	950	23	1,150	14	700
26	アンペック坐剤 30mg	30mg	30	個	8	240	4	120	7	210
27	オプソ内服液 5mg	5mg	20	包	1,876	37,520	2,233	44,660	1,924	38,480
28	オプソ内服液 10mg	10mg	20	包	803	16,060	604	12,080	678	13,560
29	MS コンチン錠 10mg	10mg	100	T	5	500	0	0	0	0
30	MS コンチン錠 10mg	10mgPTP	100	T	123	12,300	127	12,700	102	10,200
31	MS コンチン錠 10mg	10mgPTP	200	T	0	0	0	0	0	0
32	MS コンチン錠 30mg	30mgPTP	100	T	14	1,400	7	700	3	300
33	MS コンチン錠 60mg	60mgPTP	100	T	0	0	3	300	0	0
34	カデリアンカプセル 20mg	20mgPTP	50	Cap	0	0	0	0	0	0
35	カデリアンカプセル 30mg	30mgPTP	50	Cap	0	0	0	0	0	0
36	カデリアンカプセル 60mg	60mgPTP	50	Cap	0	0	0	0	0	0
37	モルヒネ細粒 2%	0.5g	40	包	1	40	0	0	0	0
38	モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒 分包 10mg	0.5g	40	包	488	19,520	298	11,920	335	13,400
39	モルヒネ細粒 6%	0.5g	40	包	1	40	0	0	0	0
40	モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒 分包 30mg	0.5g	40	包	44	1,760	6	240	12	480
41	MS ツワイロンカプセル 10mg	10mgPTP	40	Cap	33	1,320	29	1,160	16	640
42	MS ツワイロンカプセル 10mg	10mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
43	MS ツワイロンカプセル 30mg	30mgPTP	40	Cap	9	360	3	120	0	0
44	MS ツワイロンカプセル 30mg	30mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0

番号	品名	容器の容量			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
45	MS ツワイロンカ [®] セル 60mg	60mgPTP	40	Cap	0	0	0	0	0	0
46	コデ [®] インリン酸塩水和物		5	g	0	0	0	0	0	0
47	コデ [®] インリン酸塩水和物		25	g	2	50	6	150	5	125
48	コデ [®] インリン酸塩散 10%		50	g	64	3,200	72	3,600	85	4,250
49	コデ [®] インリン酸塩散 10%		100	g	79	7,900	114	11,400	106	10,600
50	コデ [®] インリン酸塩錠	20mg	50	T	0	0	0	0	0	0
51	コデ [®] インリン酸塩錠	20mgPTP	50	T	1,113	55,650	1,527	76,350	1,870	93,500
52	コデ [®] インリン酸塩錠	20mg	100	T	0	0	0	0	0	0
53	コデ [®] インリン酸塩錠	20mgPTP	100	T	312	31,200	375	37,500	387	38,700
54	ジ [®] ヒト [®] ロコデ [®] インリン酸塩		5	g	0	0	22	110	0	0
55	ジ [®] ヒト [®] ロコデ [®] インリン酸塩散 10%		50	g	0	0	0	0	1	50
56	複方オキソト [®] ソン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
57	複方オキソト [®] ソ・アトピ [®] ソン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
58	オキノム散 2.5mg (オキノム散 0.5%)	0.5g	30	包	3,237	97,110	3,351	100,530	2,975	89,250
59	オキノム散 5mg (オキノム散 0.5%)	1g	30	包	3,195	95,850	3,287	98,610	3,060	91,800
60	オキノム散 10mg (オキノム散 0.5%)	2g	30	包	0	0	0	0	0	0
61	オキノム散 10mg (オキノム散 1%)	1g	30	包	1,616	48,480	1,884	56,520	1,964	58,920
62	オキノム散 20mg (オキノム散 2%)	1g	30	包	561	16,830	442	13,260	605	18,150
63	オキシコンチン錠 5mg	5mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
64	オキシコンチン錠 5mg	5mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
65	オキシコンチン錠 10mg	10mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
66	オキシコンチン錠 10mg	10mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
67	オキシコンチン錠 20mg	20mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
68	オキシコンチン錠 20mg	20mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
69	オキシコンチン錠 40mg	40mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
70	オキシコンチン錠 40mg	40mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
71	オキシコンチン TR 錠 5mg	5mgPTP	20	T	1,207	24,140	1,272	25,440	1,224	24,480
72	オキシコンチン TR 錠 5mg	5mgPTP	100	T	265	26,500	281	28,100	252	25,200
73	オキシコンチン TR 錠 10mg	10mgPTP	20	T	950	19,000	1,120	22,400	824	16,480
74	オキシコンチン TR 錠 10mg	10mgPTP	100	T	216	21,600	287	28,700	257	25,700
75	オキシコンチン TR 錠 20mg	20mgPTP	20	T	249	4,980	327	6,540	361	7,220
76	オキシコンチン TR 錠 20mg	20mgPTP	100	T	69	6,900	48	4,800	55	5,500
77	オキシコンチン TR 錠 40mg	40mgPTP	20	T	371	7,420	290	5,800	266	5,320
78	オキシコンチン TR 錠 40mg	40mgPTP	100	T	77	7,700	61	6,100	44	4,400
79	オキシト [®] ソン徐放錠 5mg	5mgPTP	20	T	1	20	0	0	0	0
80	オキシト [®] ソン徐放錠 5mg	5mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
81	オキシト [®] ソン徐放錠 10mg	10mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
82	オキシト [®] ソン徐放錠 10mg	10mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
83	オキシト [®] ソン徐放錠 20mg	20mgPTP	20	T	2	40	0	0	0	0
84	オキシト [®] ソン徐放錠 20mg	20mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
85	オキシト [®] ソン徐放錠 40mg	40mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
86	オキシト [®] ソン徐放錠 40mg	40mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
87	オキシト [®] ソン徐放錠 5mgNX	5mgPTP	20	T	1,249	24,980	1,256	25,120	1,113	22,260
88	オキシト [®] ソン徐放錠 5mgNX	5mgPTP	100	T	278	27,800	317	31,700	317	31,700
89	オキシト [®] ソン徐放錠 10mgNX	10mgPTP	20	T	981	19,620	1,160	23,200	1,102	22,040
90	オキシト [®] ソン徐放錠 10mgNX	10mgPTP	100	T	165	16,500	174	17,400	169	16,900

番号	品名	容器の容量			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
91	オキシドン徐放錠 20mgNX	20mgPTP	20	T	678	13,560	605	12,100	676	13,520
92	オキシドン徐放錠 20mgNX	20mgPTP	100	T	171	17,100	110	11,000	131	13,100
93	オキシドン徐放錠 40mgNX	40mgPTP	20	T	446	8,920	344	6,880	305	6,100
94	オキシドン徐放錠 40mgNX	40mgPTP	100	T	13	1,300	33	3,300	31	3,100
95	オキシドン錠 2.5mg	2.5mgPTP	20	T	2	40	0	0	0	0
96	オキシドン錠 2.5mg	2.5mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
97	オキシドン錠 5mg	5mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
98	オキシドン錠 5mg	5mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
99	オキシドン錠 10mg	10mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
100	オキシドン錠 10mg	10mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
101	オキシドン錠 20mg	20mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
102	オキシドン錠 20mg	20mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
103	オキシドン錠 2.5mgNX	2.5mgPTP	20	T	47	940	129	2,580	116	2,320
104	オキシドン錠 2.5mgNX	2.5mgPTP	100	T	19	1,900	36	3,600	39	3,900
105	オキシドン錠 5mgNX	5mgPTP	20	T	42	840	38	760	133	2,660
106	オキシドン錠 5mgNX	5mgPTP	100	T	51	5,100	88	8,800	145	14,500
107	オキシドン錠 10mgNX	10mgPTP	20	T	0	0	0	0	26	520
108	オキシドン錠 10mgNX	10mgPTP	100	T	1	100	0	0	1	100
109	オキシドン錠 20mgNX	20mgPTP	20	T	0	0	2	40	10	200
110	オキシドン錠 20mgNX	20mgPTP	100	T	2	200	0	0	9	900
111	オキシドン徐放カプセル 5mg	5mgPTP	40	Cap	118	4,720	116	4,640	199	7,960
112	オキシドン徐放カプセル 5mg	5mgPTP	100	Cap	93	9,300	85	8,500	89	8,900
113	オキシドン徐放カプセル 10mg	10mgPTP	40	Cap	78	3,120	129	5,160	155	6,200
114	オキシドン徐放カプセル 10mg	10mgPTP	100	Cap	31	3,100	32	3,200	40	4,000
115	オキシドン徐放カプセル 20mg	20mgPTP	40	Cap	12	480	50	2,000	96	3,840
116	オキシドン徐放カプセル 20mg	20mgPTP	100	Cap	19	1,900	25	2,500	28	2,800
117	オキシドン徐放カプセル 40mg	40mgPTP	40	Cap	24	960	40	1,600	86	3,440
118	オキシドン徐放カプセル 40mg	40mgPTP	100	Cap	5	500	14	1,400	20	2,000
119	オキシドン内服液 2.5mg	2.5mg	20	包	3	60	8	160	22	440
120	オキシドン内服液 5mg	5mg	20	包	2	40	1	20	0	0
121	オキシドン内服液 10mg	10mg	20	包	0	0	18	360	97	1,940
122	オキシドン内服液 20mg	20mg	20	包	0	0	0	0	0	0
123	オキファスト注 10mg	1mL×	10	A	211	2,110	211	2,110	206	2,060
124	オキファスト注 50mg	5mL×	5	A	578	2,890	435	2,175	447	2,235
125	オキシドン注射液 10mg	1mL×	10	A	33	330	35	350	36	360
126	オキシドン注射液 50mg	5mL×	5	A	430	2,150	408	2,040	706	3,530
127	メパニール錠 2mg	2mg	100	T	0	0	0	0	0	0
128	メパニール錠 2mg	2mgPTP	100	T	111	11,100	115	11,500	133	13,300
129	ナルサ錠 2mg	2mgPTP	20	T	1,966	39,320	2,200	44,000	2,933	58,660
130	ナルサ錠 2mg	2mgPTP	100	T	89	8,900	147	14,700	189	18,900
131	ナルサ錠 6mg	6mgPTP	20	T	957	19,140	1,217	24,340	1,322	26,440
132	ナルサ錠 6mg	6mgPTP	100	T	21	2,100	53	5,300	71	7,100
133	ナルサ錠 12mg	12mgPTP	20	T	145	2,900	222	4,440	290	5,800
134	ナルサ錠 12mg	12mgPTP	100	T	0	0	4	400	10	1,000
135	ナルサ錠 24mg	24mgPTP	20	T	235	4,700	276	5,520	458	9,160
136	ナルサ錠 24mg	24mgPTP	100	T	0	0	1	100	2	200
137	ナルビド錠 1mg	1mgPTP	20	T	1,975	39,500	2,272	45,440	2,319	46,380
138	ナルビド錠 1mg	1mgPTP	100	T	292	29,200	421	42,100	554	55,400

番号	品名	容器の容量			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
139	ナルビド錠 2mg	2mgPTP	20	T	1,367	27,340	835	16,700	1,449	28,980
140	ナルビド錠 2mg	2mgPTP	100	T	12	1,200	32	3,200	37	3,700
141	ナルビド錠 4mg	4mgPTP	20	T	881	17,620	957	19,140	1,167	23,340
142	ナルビド錠 4mg	4mgPTP	100	T	13	1,300	9	900	78	7,800
143	ナルベイン注 2mg	2mg1mL	10	A	307	3,070	778	7,780	877	8,770
144	ナルベイン注 20mg	20mg2mL	10	A	249	2,490	562	5,620	279	2,790
145	コカイン塩酸塩		5	g	0	0	0	0	0	0
146	ベチゾン塩酸塩		1	g	0	0	0	0	0	0
147	ベチゾン塩酸塩注射液	35mg1mL	10	A	6,299	62,990	6,549	65,490	6,841	68,410
148	ベチゾン塩酸塩注射液	50mg1mL	10	A	52	520	53	530	48	480
149	弱ベチロファン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
150	ベチロファン配合注 LD	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
151	ベチロファン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
152	ベチロファン配合注 HD	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
153	フェンタニル注射液 0.1mg	2mL×	10	A	7,995	79,950	9,998	99,980	10,338	103,380
154	フェンタニル注射液 0.25mg	5mL×	5	A	4,378	21,890	4,776	23,880	3,902	19,510
155	フェンタニル注射液 0.5mg	10mL×	5	A	2,928	14,640	2,709	13,545	3,183	15,915
156	デユロテップ MT パッチ 2.1mg	2.1mg	5	枚	414	2,070	342	1,710	367	1,835
157	デユロテップ MT パッチ 4.2mg	4.2mg	5	枚	226	1,130	199	995	207	1,035
158	デユロテップ MT パッチ 8.4mg	8.4mg	5	枚	72	360	69	345	47	235
159	デユロテップ MT パッチ 12.6mg	12.6mg	5	枚	51	255	16	80	12	60
160	デユロテップ MT パッチ 16.8mg	16.8mg	5	枚	60	300	26	130	25	125
161	フェンタニル 3 日用テープ 2.1mg	2.1mg	5	枚	307	1,535	178	890	258	1,290
162	フェンタニル 3 日用テープ 4.2mg	4.2mg	5	枚	174	870	141	705	188	940
163	フェンタニル 3 日用テープ 8.4mg	8.4mg	5	枚	85	425	61	305	51	255
164	フェンタニル 3 日用テープ 12.6mg	12.6mg	5	枚	31	155	13	65	1	5
165	フェンタニル 3 日用テープ 16.8mg	16.8mg	5	枚	19	95	7	35	25	125
166	フェントステープ 0.5mg	0.5mg	7	枚	2,655	18,585	3,341	23,387	4,183	29,281
167	フェントステープ 1mg	1mg	7	枚	5,558	38,906	5,634	39,438	5,917	41,419
168	フェントステープ 2mg	2mg	7	枚	3,106	21,742	2,926	20,482	3,267	22,869
169	フェントステープ 4mg	4mg	7	枚	2,239	15,673	2,168	15,176	2,519	17,633
170	フェントステープ 6mg	6mg	7	枚	236	1,652	197	1,379	148	1,036
171	フェントステープ 8mg	8mg	7	枚	236	1,652	242	1,694	303	2,121
172	ワンデユロパッチ 0.84mg	0.84mg	7	枚	62	434	48	336	23	161
173	ワンデユロパッチ 1.7mg	1.7mg	7	枚	133	931	129	903	68	476
174	ワンデユロパッチ 3.4mg	3.4mg	7	枚	19	133	10	70	2	14
175	ワンデユロパッチ 5mg	5mg	7	枚	0	0	0	0	0	0
176	ワンデユロパッチ 6.7mg	6.7mg	7	枚	0	0	0	0	0	0
177	フェンタニル 1 日用テープ 0.84mg	0.84mg	7	枚	789	5,523	693	4,851	628	4,396
178	フェンタニル 1 日用テープ 1.7mg	1.7mg	7	枚	440	3,080	434	3,038	417	2,919
179	フェンタニル 1 日用テープ 3.4mg	3.4mg	7	枚	315	2,205	181	1,267	182	1,274
180	フェンタニル 1 日用テープ 5mg	5mg	7	枚	192	1,344	187	1,309	143	1,001
181	フェンタニル 1 日用テープ 6.7mg	6.7mg	7	枚	99	693	61	427	106	742
182	フェンタニルクエン酸塩 1 日用テープ 0.5mg	0.5mg	7	枚	77	539	84	588	0	0
183	フェンタニルクエン酸塩 1 日用テープ 1mg	1mg	7	枚	1,098	7,686	1,342	9,394	1,723	12,061

番号	品名	容器の容量			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
184	フェンタニル塩酸塩 1 日用テープ [®] 2mg	2mg	7	枚	608	4,256	915	6,405	879	6,153
185	フェンタニル塩酸塩 1 日用テープ [®] 4mg	4mg	7	枚	421	2,947	389	2,723	335	2,345
186	フェンタニル塩酸塩 1 日用テープ [®] 6mg	6mg	7	枚	32	224	108	756	43	301
187	フェンタニル塩酸塩 1 日用テープ [®] 8mg	8mg	7	枚	109	763	90	630	148	1,036
188	ラフェンタテープ [®] 1.38mg	1.38mg	5	枚	0	0	0	0	0	0
189	ラフェンタテープ [®] 2.75mg	2.75mg	5	枚	0	0	0	0	0	0
190	ラフェンタテープ [®] 5.5mg	5.5mg	5	枚	0	0	0	0	0	0
191	ラフェンタテープ [®] 8.25mg	8.25mg	5	枚	0	0	0	0	0	0
192	ラフェンタテープ [®] 11mg	11mg	5	枚	0	0	0	0	0	0
193	イーフェンパ [®] ッカル錠 50 μ g	50 μ g	20	T	93	1,860	28	560	14	280
194	イーフェンパ [®] ッカル錠 100 μ g	100 μ g	20	T	5	100	2	40	1	20
195	イーフェンパ [®] ッカル錠 200 μ g	200 μ g	20	T	20	400	21	420	1	20
196	イーフェンパ [®] ッカル錠 400 μ g	400 μ g	20	T	0	0	0	0	0	0
197	イーフェンパ [®] ッカル錠 600 μ g	600 μ g	20	T	0	0	0	0	0	0
198	イーフェンパ [®] ッカル錠 800 μ g	800 μ g	20	T	0	0	0	0	0	0
199	アブ [®] ストラル舌下錠 100 μ g	100 μ g	40	T	338	13,520	303	12,120	246	9,840
200	アブ [®] ストラル舌下錠 200 μ g	200 μ g	40	T	78	3,120	67	2,680	107	4,280
201	アブ [®] ストラル舌下錠 400 μ g	400 μ g	40	T	22	880	10	400	17	680
202	タラモール	2mL $\times$	10	A	0	0	0	0	0	0
203	アルチバ [®] 静注用 2mg	2mg	5	V	591	2,955	534	2,670	356	1,780
204	アルチバ [®] 静注用 5mg	5mg	5	V	0	0	0	0	0	0
205	レミフェンタニル静注用 2mg	2mg	5	V	6,532	32,660	7,753	38,765	8,687	43,435
206	レミフェンタニル静注用 5mg	5mg	5	V	614	3,070	631	3,155	557	2,785
207	メサハ [®] イン錠 5mg	5mgPTP	40	T	15	600	56	2,240	30	1,200
208	メサハ [®] イン錠 5mg	5mgPTP	100	T	0	0	0	0	2	200
209	メサハ [®] イン錠 10mg	10mgPTP	40	T	20	800	99	3,960	51	2,040
210	メサハ [®] イン錠 10mg	10mgPTP	100	T	0	0	1	100	1	100
211	タペンタ錠 25mg	25mgPTP	40	T	745	29,800	603	24,120	134	5,360
212	タペンタ錠 50mg	50mgPTP	40	T	190	7,600	194	7,760	102	4,080
213	タペンタ錠 100 mg	100 mg PTP	40	T	459	18,360	404	16,160	95	3,800
214	ケタラール静注用 50 mg	5mL $\times$	5	A	55	275	49	245	70	350
215	ケタラール静注用 200 mg	20mL $\times$	1	V	331	331	728	728	531	531
216	ケタラール静注用 200 mg	20mL $\times$	10	V	13	130	9	90	2	20
217	ケタラール筋注用 500 mg	10mL $\times$	1	V	146	146	127	127	151	151
218	ケタラール筋注用 500 mg	10mL $\times$	10	V	16	160	15	150	9	90
219	ケタミン注 5%	50mL $\times$	1	V	46	46	42	42	58	58
220	ケタミン注 10%	10mL $\times$	5	V	17	85	5	25	17	85

(12)向精神薬取扱者数

区分 年度	向精神薬卸売業者				向精神薬小売業	向精神薬試験研究施設		病院・診療書					合計
	卸売業者	みなし一般販売者	みなし薬局	小計		大臣登録	知事登録	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	小計	
6	1	66	718	785		10	8	144	1,316	678	144	2,300	3,085
5	1	70	722	793		10	8	146	1,315	690	149	2,318	3,111
4	1	72	734	807		10	8	146	1,341	709	147	2,361	3,168
3	1	73	657	731		10	8	148	1,368	709	145	2,388	3,119
2	1	53	737	791		10	8	150	1,362	724	141	2,395	3,186

(13)保健所別立入検査実施施設数（向精神薬）（令和6年度）

区分 保健所	監視対象施設数	立入検査施設数内訳										違反件数
		卸売業者	みなし一般販売業	みなし薬局	向精神薬小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	試験研究施設	計	
西彼保健所	193		1	45		13	6				65	
県央保健所	599		15	97		51	17		4		184	
県南保健所	268		1	77		28	12				118	
県北保健所	117			27		16	20				63	
五島保健所	89		3	24		8	3				38	
上五島保健所	51			20		4	1				25	
壱岐保健所	46			28		9					37	
対馬保健所	62		2	10		2					14	
本庁	1,660		12	96		44	20				172	1
合計	3,085	0	34	424		175	79		4	0	716	1

2. あへん、大麻監視指導

(1)大麻取扱者数及び栽培面積等（令和6年度）

免許の種類	免許人員	大麻を栽培した人員	栽培の目的	作付面積	せんい等採取量
大麻草栽培者	1人	1人	繊維採取	30 m ²	7.006 kg
大麻研究者	6人	0人	研究	0 m ²	0 kg

(2)けし・大麻不正栽培発見件数等年度別推移

年度	け し		大 麻	
	発見件数	株数	発見件数	株数
令和6年度	203	61,208	0	0
令和5年度	183	48,674	0	0
令和4年度	185	70,249	0	0
令和3年度	148	29,190	0	0

(3)けし・大麻不正栽培発見件数等（令和6年度）

保 健 所 等	市 町	け し		大 麻	
		発見件数	株数	発見件数	株数
薬 務 行 政 室	長 崎 市	2	352	-	-
	佐 世 保 市	1	352	-	-
西 彼 保 健 所	長 与 町	2	7	-	-
	時 津 町	9	392	-	-
	西 海 市	2	697	-	-
県 央 保 健 所	諫 早 市	20	10,289	-	-
	大 村 市	23	1,520	-	-
	東 彼 杵 町			-	-
	川 棚 町			-	-
	波 佐 見 町			-	-
県 南 保 健 所	島 原 市	11	6,746	-	-
	雲 仙 市	32	11,998	-	-
	南 島 原 市	20	5,156	-	-
県 北 保 健 所	平 戸 市			-	-
	松 浦 市	1	50	-	-
	佐 々 町			-	-
五 島 保 健 所	五 島 市	3	9,840	-	-
上 五 島 保 健 所	新上五島町			-	-
	小 値 賀 町			-	-
壱 岐 保 健 所	壱 岐 市			-	-
対 馬 保 健 所	対 馬 市	7	301	-	-
警 察 署	県 下	70	13,508		
合 計		203	61,208		

3. 毒物劇物監視指導

(1) 毒物劇物営業者の推移

区分 年度	製造業・輸入業	販売業			要届出業務上取扱者				特定毒物研究者	特定毒物使用者	計
		一般	農業用	特定	電気メッキ	金属熱処理業	運送業	シロアリ駆除			
6	8	513	149	10	2		3	1	16		702
5	9	528	154	11	2		2	1	15		722
4	9	551	161	11	2		2	1	15		752
3	7	566	164	13	2		2	1	16		771
2	7	568	167	14	2		1	1	16		776

(2) 毒物劇物に関する事務処理件数（令和6年度）

業種	区分	変更申請	許可申請	登録申請	登録更新	登録証書換	許可証書換	登録票許可証再交付	毒物劇物取扱責任者変更届	変更届	廃止届	計
製造業・輸入業					2					1	3	6
販売業		13			124	6			70	19	46	278
要届出業務上取扱者									1			1
特定毒物研究者・使用者			2							1	3	6
計		15			126	6			71	21	52	291

(3) 毒物劇物取扱者試験実施状況

実施年月日	種 別	出願者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格 率 (%)
R6.8.6	一 般	117	113	46	40.7
	農業用品目	76	74	8	10.8
	特 定 品 目	1	1	1	100
	計	194	188	55	29.3
R5.8.1	一 般	100	98	30	30.6
	農業用品目	59	59	7	11.9
	特 定 品 目	-	-	-	-
	計	159	157	37	23.6

(4)立入検査実施施設数の推移

区分 年度	監視対象施設数	立入検査実施施設数	監視率(%)	立入検査実施施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上 取扱者	特定毒物 研究者 使用者
6	702	334	47.6	2	329	2	1
5	722	344	47.6	1	339	3	1
4	752	368	48.9	6	360		2
3	771	302	39.2		298	2	2
2	776	322	41.5	11	310	1	

(5)違反発見施設数の推移

区分 年度	立入検査施設数	違反発見施設数	違反率(%)	違反発見施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上 取扱者	特定毒物 研究者 使用者
6	334	32	9.6		31	1	
5	344	45	13.1		42	3	
4	368	42	11.4		41		1
3	302	26	8.6		26		
2	322	10	3.1		10		
元	409	38	9.3	1	35	2	

(6)違反内容及び処分内容の推移

区分 年度	違反発見施設数	違反内容								処分		
		無登録者	構造設備	表示	届出義務	譲渡手続	取扱責任者	爆発物	その他	改善命令	始末書等	口頭指導
6	32		7	5	2	16		5	3		3	29
5	45	2	22	2	2	15		7	3		2	43
4	42	2	20	4		17	2	3	3		4	47
3	26		6	5	2	7		5	2			27
2	10			1	2	2	3	2				10

(7)保健所別監視状況（令和６年度）

区分 保健所	登録施設 数	立入検査 施設数	監視率 (%)	立入検査実施施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上取 扱者	特定毒物 研究者 使用者
西 彼 保 健 所	39	5	12.8		24		
県 央 保 健 所	158	92	58.2	2	88	2	
県 南 保 健 所	86	47	54.7		47		
県 北 保 健 所	22	18	81.8		18		
五 島 保 健 所	28	36	128.6		36		
上五島保健所	12	20	166.7		20		
壱 岐 保 健 所	10	15	150.0		15		
対 馬 保 健 所	14	15	107.1		15		
薬 務 行 政 室	14	1	7.1				1
長 崎 市	189	39	20.6		39		
佐 世 保 市	130	27	20.8		27		
合 計	705	315	44.7	2	329	2	1

(8)毒物劇物運搬車両指導取締

令和６年度 実施なし

(9)農薬危害防止対策

農薬による危害防止を図るため、各関係機関と緊密な連携のもとに農薬に関する正しい知識を普及するための講習会及び取扱い施設への立入指導を実施した。

農薬危害防止運動

令和６年６月１日から８月３１日までを農薬危害防止月間と定め、農薬に関する正しい知識を普及し、農薬の危害の防止を期するため次の事業を実施した。

①広報

- ・新聞、広報誌等による県民への啓発宣伝
- ・関係機関への本運動の周知及び協力依頼
- ・ポスターの掲示及び農家等へのチラシ等の配布

②監視指導

毒物劇物販売者等に対し監視立入指導を行った。

③講習会

・農薬取扱者等に対する講習会の開催（農林部主催）

開催年月日	開催市町	会 場	受講者数	講習内容
令和6年7月12日	県央	長田いこいの広場 みのり会館 ※ハイブリッド開催 農薬安全管理指導士更新研修 農薬安全対策講習会	156 64	毒物及び劇物取締法 農薬取締法 農薬(毒劇物)の安全 使用等
配信先	長崎市	長崎市琴海南部文化センター		
	島原	島原市有明総合文化会館		
	県北	佐々町地域交流センター		
	五島	五島振興局		
	壱岐	壱岐振興局		
	対馬	対馬振興局		
計			220	

(10)農薬中毒事故件数年度別推移

区分 年度	特定毒物						その他						小計						計		合計
	散布中		誤用		自殺		散布中		誤用		自殺		散布中		誤用		自殺				
	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	
6																					0
5																					0
4																					0
3																					0
2																					0

4. 薬物乱用防止対策

(1) 長崎県薬物乱用対策推進地方本部幹事会の開催状況

長崎県における薬物乱用対策について、関係行政機関相互に緊密な連携を図り、情報交換をしながら総合的かつ効果的な対策を推進するため昭和48年から長崎県薬物乱用対策推進地方本部を設置し毎年協議を行っている。

開催日：令和6年5月23日

関係機関：長崎地方検察庁、長崎少年鑑別所、長崎保護観察所、福岡入国管理局、長崎税関、九州厚生局麻薬取締部、長崎海上保安部、長崎労働局、県警、教育庁、総務部

協議内容：令和5年度各機関の薬物乱用防止対策実施結果、令和6年度各機関の薬物乱用防止対策実施計画

(2) 長崎県薬物乱用防止指導員事業の実施

覚醒剤、麻薬・向精神薬、大麻、あへん、危険ドラッグ等薬物の乱用によって生ずる弊害を防止するため、積極的な啓発活動の推進を行い、広く県民に薬物乱用に関する正しい知識を普及し、覚醒剤等の薬物乱用を根絶する社会環境作りを目的とし、昭和62年度から薬物乱用防止指導員を県内全域に配置し、10地区に地区協議会を設置した。

ア 指導員の任命

県下に375人の薬物乱用防止指導員を任命（任期：R6.4.1～R8.3.31）

令和7年4月1日現在

地区名	市町数	指導員数	内 訳
長崎市	1市	105人	薬剤師会 50人、登録販売者 5人 保護司会 28人、防犯協会 17人 その他(ライオンズ) 5人
佐世保市	1市	59人	薬剤師会 27人、保護司会 22人、 防犯協会 8人、その他(ライオンズ) 2人
西彼保健所	1市2町	20人	薬剤師会 5人、登録販売者 2人 保護司会 5人、防犯協会 8人
県央保健所	2市3町	72人	薬剤師会 27人、保護司会 15人 配置協会 2人、防犯協会 17人 その他(ライオンズ) 11人
県南保健所	3市	44人	薬剤師会 13人、登録販売者 2人 保護司会 9人、防犯協会 12人 その他(ライオンズ等) 8人
県北保健所	2市1町	26人	薬剤師会 9人、保護司会 8人、 防犯協会 3人、その他(ライオンズ) 6人
五島保健所	1市	15人	薬剤師会 6人、保護司会 6人 防犯協会 1人、配置協会 1人 その他(ライオンズ) 1人
上五島保健所	2町	11人	薬剤師会 5人、登録販売者 1人 保護司会 3人、その他(ライオンズ) 2人
壱岐保健所	1市	12人	薬剤師会 4人、保護司会 3人 防犯協会 3人、その他(ロータリー)2人
対馬保健所	1市	11人	薬剤師会 5人、保護司会 3人 その他(ライオンズ等) 3人
合 計	13市8町	375人	薬剤師会 151人、登録販売者10人 保護司会 102人、防犯協会 69人 配置協会 3人、その他(ライオンズ等) 40人

イ 長崎県薬物乱用防止指導員協議会の開催

日時：令和7年2月4日

内容：○報告事項

- ・ 令和6年度各地区協議会事業実施状況について
- ・ 関係団体の取組状況について
- ・ 関係機関の薬物乱用対策の取組等について

○協議事項

- ・ 令和7年度薬物乱用防止対策事業計画について

ウ 地区協議会・研修会の開催

地 区 名	開催日	開催場所	協議会	研修会
長 崎 市	R6.11.20	長崎県庁	50人	50人
佐 世 保 市	R6.11.18	アルカス佐世保	38人	38人
西 彼 保 健 所	R6.6.26	西彼保健所	25人	24人
県 央 保 健 所	R6.6.27	県央保健所	62人	63人
県 南 保 健 所	R6.6.20	県南保健所	37人	31人
県 北 保 健 所	R6.6.25	県北保健所	24人	24人
五 島 保 健 所	R7.1.16	五島保健所	14人	17人
上五島保健所	R6.6.13	上五島保健所	13人	13人
壱 岐 保 健 所	R6.7.3	壱岐保健所	13人	13人
対 馬 保 健 所	R6.7.8	対馬保健所	18人	18人

内容：各地区での令和6年度事業実績報告

各地区での令和7年度事業実施計画の策定

エ 啓発活動の実施

薬物乱用防止指導員の日常活動を通じた地域啓発活動の実施

①啓発指導実施回数 316回

②啓発指導対象者 小学生、中学生、高校生、保護者、一般住民

オ 研修会等への参加

薬物乱用防止指導員研修会（8月30日・福岡市）

参加者2人 手嶋 無限（西彼保健所地区薬物乱用防止指導員協議会）

宮崎 彰宣（県央保健所地区薬物乱用防止指導員協議会）

(3) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施

令和6年6月20日から7月19日までの間、令和6年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び国連支援募金を実施した。

ア 6・26ヤング街頭キャンペーンの実施（13か所、参加者：8,592人）

保健所 地区名	開催日	主催者 参加人数	内訳				開催場所	参加者
			中学生・高校生等	指導員	その他	行政関係		
長崎市	R6.6.30	94		39	47	8	長崎市	3,200
佐世保市	R6.6.29	56		41	9	6	佐世保市	1,800
西彼	R6.7.21	23		8	9	6	時津町	500
県央	R6.7.6	105	26	33	41	5	大村市	2000
県南	R6.7.19	90	22	21	41	6	島原市	400
県北	R6.7.6	17		14		3	松浦市	300
五島	R6.7.7	27	8	5	8	6	五島市	300
上五島	R6.7.7	22	3	6	9	4	新上五島町	300
壱岐	R6.7.3	63		5	35	23	壱岐市	500
対馬	R6.7.24	16		5	9	2	対馬市	292
計		513	59	177	208	69		8,592

イ 地域団体キャンペーン

県下全域 実行委員会各団体、組織会員による店舗、業務所、その他協力職域にポスターの掲示、リーフレット、チラシの配布、一声運動を依頼

ウ 国連支援募金

令和6年度実績：県内募金額 248,803円（28件）
 令和5年度実績：県内募金額 270,779円（20件）
 令和4年度実績：県内募金額 287,695円（33件）
 令和3年度実績：県内募金額 221,858円（34件）
 令和2年度実績：県内募金額 278,994円（35件）
 令和元年度実績：県内募金額 278,931円（45件）

エ その他の啓発活動

- ①全国高校野球選手権長崎大会（甲子園予選）において、長崎市の県営ビッグNスタジアム及び佐世保市総合グラウンド野球場にて「ダメ。ゼッタイ。」普及横断幕を設置。
- ②県内自動車学校等若者が多く集まる場所でポスターを掲示し、チラシの配布。

(4) 麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動

令和6年10月1日から11月30日までの2か月間「長崎県麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動実施要領」に基づき、本運動を実施した。

ア 麻薬・覚醒剤乱用防止功労者等の表彰

受賞者：厚生労働大臣感謝状

(団体) 大村地区保護司会
 厚生労働省医薬・生活衛生局長感謝状
 (団体) 諫早市生活安全協会連合会
 (個人) 井手 陽一
 長崎県知事感謝状
 (団体) 佐世保市立福石中学校
 (団体) 大村中央ライオンズクラブ
 (個人) 日高 泰邦

イ 薬物乱用防止街頭キャンペーン等

月 日	名 称	場 所
R6.10.20	薬と健康の週間	長崎市
R6.10.19	県立大学シーボルト校	長与町
R6.11.10	ぎゅぎゅっと！西海フェス2024	西海市
R6.12.6	交通安全県民運動	時津町
R6.10.20	おおむら健康・福祉まつり	大村市
R6.11.24	健康しまばら福祉まつり	島原市
R6.10.27	平戸市健康福祉まつり	平戸市
R6.11.4	松浦こども博	松浦市
R6.11.17	土木の日キャンペーン	新上五島町
R6.11.10	対馬病院ふれあいフェスタ	対馬市

(5)保健所等薬物相談窓口事業

保健所等に相談窓口を設置し、地域住民からの薬物に関する相談に応じるとともに、地域社会における予防啓発活動を一層推進することにより、乱用防止の徹底を図り、もって薬物乱用及びその弊害の根絶を期するため実施した。

年度	R6	R5	R4	R3	R2	R元
一般相談	155	101	54	110	168	143
啓発相談	151	156	163	143	130	160

(6)薬物関連問題相談事業

長崎こども・女性・障害者支援センター精神保健福祉課において、薬物関連問題の発生予防、薬物依存者の社会復帰の促進を図るため、次の事業を実施している。

ア 個別相談

薬物による精神障害者やその家族に対し、月～金曜日に実施

R6：14回（延14人）、R5：11回（延11人）、R4：11回（延11人）、
 R3：14回（延14人）、R2：17回（延17人）、R元：23回（延23人）

イ 依存症回復トレーニングプログラムの実施

アルコール・薬物・ギャンブル等の使用や利用を改めたい方を対象に実施。

R6（新規） 実14人、延 33人（うち薬物：実0人、延0人）

R5（新規） 実15人、延 46人（うち薬物：実0人、延0人）

R4（新規） 実 3人、延 3人（うち薬物：実0人、延0人）
 R3（新規） 実 1人、延 4人（うち薬物：実0人、延0人）
 R2（新規） 実 2人、延 10人（うち薬物：実0人、延0人）
 R元（新規） 実 3人、延 22人（うち薬物：実0人、延0人）

(7)薬物乱用防止推進用ポスターの募集（県下の中学校、高等学校）

覚醒剤・シンナー等薬物乱用による保健衛生上の危害防止について意識の高揚を図り、薬物乱用を許さない社会環境作りを目指すため、昭和58年度より実施している。

	応募総数	入賞作品			
		最優秀賞	優秀賞	佳作	入選
中学校	593点（45校）	1点	6点	9点	20点
高等学校	37点（8校）	1点	2点	3点	なし
合計	620点（53校）	2点	8点	12点	20点

○薬物乱用防止推進ポスター展の開催

- ・令和7年1月15日～20日 長崎市（浜屋）
- ・令和7年1月22日～28日 佐世保市（イオン大塔）

令和6年度 薬物乱用防止推進ポスター（中学校の部）

最優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	時津町立時津中学校	井上 智恵莉	3年

優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	大村市立大村中学校	渡邊 翠水	2年
2	佐世保市立早岐中学校	松村 和花	3年
3	佐世保市立早岐中学校	堀田 梨央	2年
4	新上五島町立有川中学校	野口 絢加	3年
5	長与町立長与第二中学校	池永 成美	3年
6	南島原市立深江中学校	本田 詩音	3年

佳 作

	学 校 名	氏 名	学 年
1	佐世保市立東明中学校	迎 藍里	2年
2	佐世保市立清水中学校	植原 悠太	2年
3	佐世保市立早岐中学校	松尾 陽花	3年
4	佐世保市立早岐中学校	楠本 菜々美	3年
5	佐世保市立福石中学校	友寄 日渚美	2年
6	島原市立第三中学校	立野 リサ	3年
7	島原市立第一中学校	荒木 陽菜	2年
8	時津町立時津中学校	入口 多紀	2年
9	時津町立時津中学校	濱里 知穂	2年

入 選

	学 校 名	氏 名	学 年
1	諫早市立明峰中学校	山下 優葵乃	3 年
2	川棚町立川棚中学校	川井 星歩	3 年
3	川棚町立川棚中学校	山近 実月	3 年
4	佐世保市立崎辺中学校	浦川 ひかり子	2 年
5	佐世保市立早岐中学校	福本 悠奈	3 年
6	佐世保市立早岐中学校	江口 梨々華	1 年
7	佐世保市立早岐中学校	北村 文乃	1 年
8	佐世保市立光海中学校	蒲原 嘉音	3 年
9	佐世保市立福石中学校	熊本 楓	2 年
10	佐世保市立福石中学校	向井 巧	2 年
11	佐世保市立福石中学校	岩永 梨央	2 年
12	佐世保市立柚木中学校	松本 康美	2 年
13	島原市立第二中学校	菅崎 望愛	3 年
14	新上五島町立有川中学校	浦田 姫花	3 年
15	時津町立時津中学校	早瀬川 奏	2 年
16	長崎市立東長崎中学校	川崎 里心	2 年
17	平戸市立田平中学校	小野 美月姫	2 年
18	松浦市立鷹島中学校	木谷 心愛	3 年
19	松浦市立鷹島中学校	永田 実夢	2 年
20	南島原市立深江中学校	長谷川 紗羽	3 年

令和 6 年度 薬物乱用防止推進ポスター（高等学校の部）

最優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立佐世保東翔高等学校	諸葛 百慧	2 年

優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立佐世保西高等学校	久田 桃香	2 年
2	長崎県立佐世保西高等学校	宮原 大和	2 年

佳 作

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立諫早東高等学校	川上 ひかり	1 年
2	長崎県立佐世保工業高等学校	山本 麻布	2 年
3	長崎県立長崎工業高等学校	田中 元陽	2 年

(8) 啓発用資材の作成及び購入

種 類	作成配布部数	配布対象者等
・ 薬物乱用防止啓発用パンフレットの製作	60,000枚	薬物乱用防止教室参加者等
・ その他 ポスター入賞作品によるカレンダー	3,250枚	県立保健所、薬物乱用防止指導員 各学校、関係機関
図書カード	369枚	薬物乱用防止指導員

(9) 薬物乱用防止教室の実施

ア. 現職職員（保健所職員等）の講演実績（人） イ. 薬物乱用防止指導員の講演実績（人）

	参加者数		参加者数
小学校（5校）	176	小学校（126校）	5,242
中学校（3校）	274	中学校（58校）	4,715
高等学校・大学等（11項）	2,224	高等学校・大学等（10校）	1,453
その他（4団体）	91	その他（20団体）	556
合計（20校・3団体）	2,765	合計（200校・17団体）	11,966

(10) 大学生に対する啓発事業

平成 22 年 12 月 各大学に薬物乱用問題に関する連絡調整員の選任
 平成 24 年 3 月 長崎県大学及び短期大学薬物乱用防止連絡会議
 平成 25 年 3 月 第 1 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成 26 年 3 月 第 2 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成 27 年 3 月 第 3 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成 28 年 3 月 第 4 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成 29 年 3 月 第 5 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成 30 年 3 月 第 6 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成 31 年 3 月 第 7 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 令和 2 年 2 月 第 8 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 令和 2 年度 新型コロナウイルス感染症の影響により中止
 令和 4 年 2 月 第 9 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議（オンライン）
 令和 5 年 3 月 第 10 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議（書面開催）
 令和 6 年 3 月 第 11 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用防止対策連絡会議
 令和 7 年 3 月 第 12 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用防止対策連絡会議

【令和 6 年度の開催状況】

日 時: 令和 7 年 3 月 14 日

内 容: 薬物乱用対策に係る取組み状況等について（薬務行政室）
 依存症対策について（障害福祉課）
 県内の薬物事犯の状況について（警察本部）
 各大学・短期大学における薬物乱用防止対策について（各大学）

(11)法令別検挙人員の推移（県警察本部組織犯罪対策課資料）

長崎県

(人)

法令別	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
覚醒剤取締法	15	23	10	13	17	23
うち少年					1	
大麻取締法	32	19	22	23	28	23
うち少年	1	3	1	5	1	3
麻薬・向精神薬・指定薬物	2	2	3	3	1	1
うち少年						
あへん法						
毒物劇物取締法(シナ-等)	2				2	6
うち少年	1					

* 毒物劇物取締法の少年については、触法少年も含む。

全国

(人)

法令別	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
覚醒剤取締法	6,124	5,914	6,124	7,824	8,471	8,584
うち少年	113	106	103	115	96	97
大麻取締法	6,078	6,482	5,342	5,482	5,034	4,321
うち少年	1,128	1,222	912	994	887	609
MDMA等合成麻薬	446	237	229	221	201	82
あへん法	10	6	3	15	12	2
毒物劇物取締法(シナ-等)		116	127	165	180	
うち少年 (*)		1	6	4	3	3

* 毒物劇物取締法の少年については、触法少年も含む。

毒物劇物取締法における令和6年検挙人員は未公表（R7.8時点）

(12)押収薬物の推移（県警察本部組織犯罪対策課資料）

長崎県

薬物名	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
覚醒剤（g）	3.732	4826.568	1.86	3,897	5,553	70,003.671
乾燥大麻（g）	74.499	36.177	210.185	53,656.626	485.308	205.412
大麻樹脂（g）	0.448					
麻薬等（g）					16.365	
合成麻薬（錠）	1					
コカイン（g）	1.769		0.907	0.012		

全国

薬物名	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
覚醒剤（kg）	1409.0	1,342.9	289.0	688.8	437.2	2,293.1
乾燥大麻（kg）	318.0	784.5	289.6	329.7	265.1	350.2
大麻樹脂（kg）	9.2	1.0	5.6	2.1	3.4	12.8
合成麻薬（錠）	226,119	169,442	74,824	54,204	90,322	73,935
コカイン（kg）	247.2	53.4	41.8	10.0	23.4	34.9
ヘロイン（kg）					14.8	
あへん（kg）				5.8		

(13) 薬物乱用防止啓発用ビデオ、DVD等整備状況

令和7年4月末現在

No	名 称	種 類	時間 (分)	本数	整備 年度	備 考
1	みんなで学ぼう！ 薬物乱用はダメ。ゼッタイ。改訂版	DVD	15	2	22	(小学生高学年～中学生向)
2	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 大麻（マリファナ）編	DVD	17	3	23	薬物全般・大麻関係
3	「ダメ。ゼッタイ。」 薬物乱用は脳を破壊する！	DVD	15	3	23	薬物乱用全般
4	「NO！ドラッグ 人生の分かれ道」	DVD	30	1	23	〃(中・高生向)
5	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。 ～脳を科学する～	DVD	15	2	25	〃(中・高生向)
6	「ダメ。ゼッタイ君」と「ダメ。くま君」の薬物乱用防止教室	DVD	15	2	26	〃(小・中・高生向)
7	危険ドラッグは“毒”だ！	DVD	15	2	26	〃(小・中・高生向)
8	愛する自分を大切に！ 薬物乱用はダメ。ゼッタイ。	DVD	15	3	27	〃(小・中・高生向)
9	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。 ～やさしい解説！～	DVD	15	3	28	〃(小・中・高生向)
10	身近にひそむ薬物乱用（手話通訳入り）	DVD	15	3	29	〃(小・中・高生向)
11	薬物乱用から自分を守る	DVD	15	2	30	〃(小・中・高生向)
12	大麻警報発令中！ ～アイメッセージで断ろう～	DVD	16	2	R1	〃(小・中・高生向)
13	今、薬物問題を考えよう！ ～私たちの未来のために～	DVD	18	2	R2	〃(小・中・高生向)
14	「それってホント？事例でみる薬物乱用」	DVD	16	2	R3	〃(小・中・高生向)
15	薬物のはなし ～どうして学ばなきゃいけないの？～	DVD	15	2	R4	〃(小・中・高生向)
16	Think about drugs! ～私たちの選択～	DVD	15	1	R5	〃(小・中・高生向)

資 料 編

Ⅰ. 長崎県薬物乱用対策推進地方本部員名簿（令和7年4月1日現在）

本部長 長崎県知事
 副本部長 長崎県副知事
 // 長崎県教育長
 // 長崎県警察本部長
 代表幹事 長崎県福祉保健部長

本部員	機 関	本部員役職	幹事役職
	長崎地方検察庁	麻薬担当検事	統括捜査官
	長崎少年鑑別所	所長	首席専門官
	長崎保護観察所	所長	統括保護観察官
	福岡出入国在留管理局長崎出張所	所長	所長
	長崎税関調査部	部長	特別審理官
	九州厚生局麻薬取締部	部長	捜査第二課長
	第七管区海上保安本部長崎海上保安部	部長	警備救難課長
	長崎労働局	局長	安全衛生課長
	長崎県警察本部刑事部	部長	組織犯罪対策課長
	長崎県警察本部生活安全部	部長	生活安全企画課長
	長崎県教育庁	次長	児童生徒支援課長 体育保健課長
	長崎県秘書・広報戦略部	部長	広報課長
	長崎県総務部	部長	学事振興課長 財政課長
	長崎県福祉保健部 こども政策局	部長 局長	福祉保健課長 薬務行政室長 障害福祉課長 こども未来課長

2. 長崎県献血推進協議会委員名簿（５０音順）

（令和７年４月１日現在）

区 分	氏 名	所 属 団 体	役 職
会 長	大石 賢吾	長崎県	知事
委員	浅海 洋	長崎県警察本部	警務部厚生課長
〃	石川 岳志	日本放送協会長崎放送局	副局長
〃	井手 祥二	長崎県歯科医師会	理事
〃	岩崎 次人	長崎県福祉保健部	次長
〃	上田 展也	長崎県薬剤師会	副会長
〃	蛭子 賢三	長崎県町村会	事務局長
〃	加藤 直敏	自衛隊長崎地方協力本部	副本部長
〃	門田 淳一	全国自治体病院協議会長崎県支部	支部長
〃	木下 郁夫	長崎県赤十字血液センター	所長
〃	木下 日出美	長崎県看護協会	副会長
〃	谷崎 新一郎	長崎県私立中学高等学校協会	聖母の騎士高等学校長
〃	小出 久	株式会社長崎新聞社	生活文化部長兼論説委員
〃	児玉 涼子	長崎県地域婦人団体連絡協議会	会長
〃	後藤 満雄	公募委員	公募委員
〃	高島 敦子	長崎県高等学校長協会	長崎県立西彼杵高等学校長
〃	田中 紀久美	日本赤十字社長崎県支部	事務局長
〃	谷口 英樹	日本赤十字社長崎原爆病院	院長
〃	谷脇 陸	長崎学生献血推進ボランティア連盟	会長
〃	長井 一浩	独立行政法人 国立病院機構長崎医療センター	臨床検査部長
〃	中村 栄藏	公募委員	公募委員
〃	中村 泰輔	長崎県議会	文教厚生委員長
〃	中村 友則	長崎県市長会	事務局長
〃	縄本 恵太	日本労働組合総連合会長崎県連合会	副事務局長
〃	西岡 英樹	日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会	運営専務
〃	藤井 卓	長崎県医師会	副会長
〃	松山 度良	長崎県教育庁体育保健課	課長
〃	宮崎 浩善	長崎県商工会連合会	専務理事
〃	峯下 隆久	長崎県経営者協会	事務局長
幹 事	桑原 一馬	長崎県福祉保健部薬務行政室	室長

3. 緊急時連絡先一覧

[中毒・医薬品情報]

名 称	所 在 地	電 話 番 号
(公財) 日本中毒情報センター 大阪中毒110番	〒562-0036 (支援) 大阪府箕面市船場西2-2-1 ニューエリモビル	072-727-2499 〔一般専用電話〕 *情報提供料：2,000円/1件 072-726-9923 〔医療機関専用有料電話〕
(公財) 日本中毒情報センター つくば中毒110番	〒305-8558 (支援) 茨城県つくば市天久保1-1-1	029-852-9999 〔一般市民専用電話〕 *情報提供料：2,000円/1件 029-851-9999 〔医療機関専用有料電話〕
(一社) 長崎県薬剤師会 薬事情報センター	〒852-8104 長崎市茂里町3-18	薬相談窓口 (095) 846-5918
(独) 医薬品医療機器総合機構 同総合機構内 医薬品・医療機器相談室	〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル	くすり相談窓口 (03) 3506-9425

[国有ワクチン類保管場所]

施 設 名	所 在 地	保管ワクチン類	電 話 番 号	備 考
長崎県赤十字血液センター	長崎市昭和3-256-11	乾燥ガスえそウマ抗毒素	(095) 843-3331	県備蓄
長崎県赤十字血液センター 佐世保出張所	佐世保市大塔町8-66	乾燥ガスえそウマ抗毒素	(0956) 26-1866	県備蓄
KMバイオロジクス(株)	熊本市北区大窪1-6-1	乾燥ガスえそウマ抗毒素、乾燥ボツリヌスウマ抗毒素等	(096) 344-1211	保管元

4. 長崎県薬業関係団体名簿

令和7年4月1日現在

団体の名称	所在地	代表者名等	電話番号
長崎大学薬学部	〒852-8521 長崎市文教町1-14	学部長 西 田 孝 洋	(095) 819-2413
長崎国際大学薬学部	〒859-3298 佐世保市ハステンボス町2825-7	学部長 藤 田 英 明	(0956) 39-2020
一般社団法人長崎県薬剤師会	〒852-8104 長崎市茂里町3-18	会 長 井 手 陽 一	(095) 847-2600
一般社団法人長崎県病院薬剤師会	〒852-8501 長崎市坂本1-7-1 長崎大学病院薬剤部内	会 長 大 山 要	(095) 819-7248
日本赤十字社長崎県支部	〒852-8104 長崎市茂里町3-15	支部長 大 石 賢 吾	(095) 846-0680
長崎県医薬品卸業組合	〒851-0134 長崎市田中町2022 藤村薬品(株)内	理事長 藤 村 尚 賢	(095) 837-8336
一般社団法人長崎県医薬品配置協会	〒854-0072 諫早市永昌町12-1 スイトービル5F	会 長 濱 崎 隆 治	(0957) 25-8189
長崎県麻薬協会	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)宮崎温仙堂内	会 長 榊 原 誠	(0957) 22-3350
長崎県製薬協同組合	〒850-0012 長崎市本河内3丁目11-1 長崎県製薬協同組合内	代表理事 堀 剛	(095) 823-5314
長崎県薬剤師国民健康保険組合	〒857-0051 佐世保市浜田町1-22	理事長 蒲 池 芳 明	(0956) 25-8777
長崎県医療機器協会	〒856-0806 大村市富の原2-578 (株)キシヤ 大村営業所内	理事長 山 口 直 樹	(0957) 49-0570
長崎県歯科用品商組合	〒852-8061 長崎市滑石2-6-25 (株)ONEトラスト内	組合長 鶴 崎 純 治	(095) 857-8545
長崎県赤十字血液センター	〒852-8145 長崎市昭和3丁目256-11	所 長 木 下 郁 夫	(095) 843-3331
長崎県農薬販売協同組合	〒854-0025 諫早市八坂町3-8 (株)温仙堂内	理事長 宮 崎 到	(0957) 22-5367
長崎県農薬小売商組合	〒854-0081 (事務局) 諫早市栄田町21-8 (株)温仙堂諫早営業所内	理事長 福 井 一 人	(0957) 26-8900